

令和4年4月28日

新潟市議会議長 古泉 幸一 様

会 派 名 翔 政 会

議 員 名 皆 川 英 二

令和3年度政務活動費収支報告書

新潟市議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入 (単位 円)

	金 額	備 考
政務活動費	1,440,000	@120,000×12月

2 支 出 (単位 円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	83,860	別紙のとおり
研 修 費		
広 報 費	766,379	別紙のとおり
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費	105,408	別紙のとおり
人 件 費		
事務所費		
合 計	955,647	

3 残 額 484,353円

支出伝票一覧表

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	支出項目	調査研究費		No.1
整理番号	支出年月日	支出内容		支出金額	備考
1	R4.3.31	市政調査会会費		2,167 円	
2	R4.3.31	松山・神戸・姫路視察代		81,693 円	
計				83,860 円	

※支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出ください。

支 出 伝 票

会 派 名	翔 政 会		議 員 名	皆 川 英 二	
支 出 年 度	令 和 3 年 度	整 理 番 号 (項 目 別)	1		
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実 施 年 月 日	令 和 3 年 4 月 1 日 ~ 令 和 4 年 3 月 31 日				
支 出 年 月 日	令 和 4 年 3 月 31 日				
支 出 金 額	2,167 円				
支 出 先	新 潟 市 議 会 市 政 調 査 会				
使 途 内 容	市 政 調 査 会 会 費				
備 考	研 修 会 開 催 経 費				

領収書貼

領 収 書

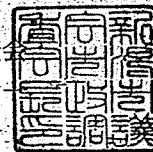
翔政会 皆川 英二 様

金 2, 1 6 7 円 也

ただし、令和3年度新潟市議会市政調査会会費（研修会開催経費）として、上記金額を領収いたしました。

令和4年3月31日

新潟市議会市政調査会
会長 古 泉 幸



※領収書及び伝票は必ずお預かりください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	2		
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和4年10月29日～11月1日				
支出年月日	令和4年10月31日				
支出金額	81,690 円				
支出先	(株)JTB他				
使途内容	松山・神戸・姫路視察				
備考	松山・神戸・姫路ほか以外、神戸空港				
領収書貼付欄	<div style="border: 1px solid black; height: 200px; width: 100%;"></div>				

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

政務活動費対象

日時	適用	支払先	備考	収入			
				0	67,890	81,693	81,692
		合計金額		64,720	64,720	64,720	64,720
3月29日	タクシー代	打越タクシー	松山空港～花園町	2,830	708	707	707
3月29日	電車代	(株)伊予鉄グループ	松山市～大街道	720	180	180	180
3月29日	電車代	(株)伊予鉄グループ	大街道～道後温泉	720	180	180	180
3月29日	電車代	(株)伊予鉄グループ	道後温泉～松山市	720	180	180	180
3月30日	リムジンバス代	大阪空港(株)	大阪空港～神戸三宮	4,280	1,070	1,070	1,070
3月30日	電車代	神戸新交通(株)	三宮～中公園	1,000	250	250	250
3月30日	電車代	神戸新交通(株)	中公園～市民広場	840	210	210	210
3月30日	宿泊費	神戸ポートピアホテル		32,400	8,100	8,100	8,100
3月30日	タクシー代	東洋タクシー	花園町～松山空港	2,100	525	525	525
3月31日	資料代	ひとネットワークひめじ		12,000	3,000	3,000	3,000
3月31日	電車代	神戸新交通(株)	三宮～神戸空港	1,360	340	340	340
3月31日	電車代	神戸新交通(株)	市民広場～三宮	1,000	250	250	250
3月31日	電車代	JR西日本(株)	三宮～姫路	3,960	990	990	990
3月31日	電車代	JR西日本(株)	姫路～三宮	3,960	990	990	990
小計				67,890	16,973	16,972	16,972

領 収 証

通 番	T001-014193
領収証番号	89277150619-03-99
発 行 日	2022年 3月18日

皆川 英二 様

下記の金額正に領収いたしました

¥64,720 -

但し 3月29日 国内旅行ご旅行代金として（総合旅行ST）

ご入金内訳（今回のご入金額）

日 付	種 別	金 額
2022/03/18	現 金	¥64,720
合 計 金 額		¥64,720

新潟支店
〒950-0082 新潟県新潟市中央区東万代町
1-30
新潟第一生命ビル3階
TEL: 025-255-5101

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 品 川
税 務 署 承 認 済

作成地：東京都品川区東品川2-3-11

出納責任者 XXXXXXXXXX
取 扱 者 XXXXXXXXXX

領収個所名、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

旅行代金見積書(国内手配旅行用)

様

観光庁長官登録旅行業第64号
株式会社JTB



新潟支店
〒950-0082
新潟県新潟市中央区東万代町1-30 3階

支店長

総合旅行業務取扱管理者

担当者

作成日 2022 年 3 月 8 日

ご旅行代金を次のとおりお見積申し上げます。

- ご旅行期間: 2022 年 3 月 29 日 (火) から 2022 年 3 月 31 日 (木) まで 3 日間
- ご参加人数: 大人 1 名、子供 0 名、合計 1 名様の場合

項目	単価	人数	旅行費用	適用
宿泊費	7,200	1	7,200	3/29泊コンフォートホテル松山/ダブル シングルユース/禁煙/室料のみ
航空券代	27,480	1	27,480	3/29新潟/伊丹/松山
航空券代	11,540	1	11,540	3/30松山/伊丹
航空券代	14,100	1	14,100	3/31神戸/新潟
小計			60,320 円	
取扱料金			4,400 円	※航空券発券手数料一区间1,100円
総旅行代金			64,720 円	

お 勘 定 書

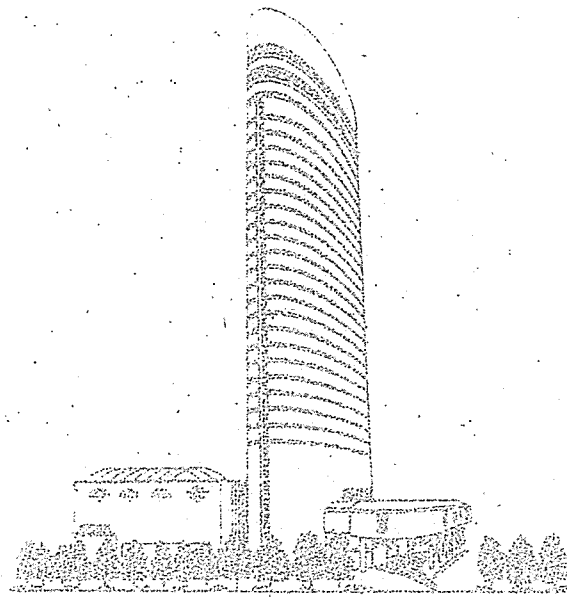
神戸ポートピアホテル
〒650-0046
神戸市中央区港島中町6丁目10-1
TEL (078)302-1111 FAX (078)302-6877
http://www.portopia.co.jp/

お名前 皆川 英二 様

お部屋番号 2114 ご人数 1

ご到着 2022/03/30 ご出発 2022/03/31

日付	科目名	部屋番号	料金	お支払等	摘要
03/30	ご宿泊プラン		8,100		



10%対象
(内消費税)

¥8,100
¥735)

ご 請 求 金 額 8,100 (内消費税等: 735)

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
伝票等につきましては、すでにお渡し済みでございますので、再発行致し兼ねます。
※印がついている商品は軽減税率対象となります。



ご署名

発行番号 13 231460 P CO 1/1
22/03/31 08:12 10458

PORTOPIA HOTEL

領 収 書

No. 5168

日付 2022年 03月 29日
車番 000409 0000
基本運賃 ¥2,830円
合計 ¥2,830円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。

愛媛個人

打越タクシー

松山市朝日ヶ丘2-1-50
携帯 090-1576-7989
無線 (089) 972-2441

領 収 書

No. 9129

日付 2022年 03月 30日 09:15
車番 000467 0000
メータ料金 ¥2,100円
合計 ¥2,100円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。
又のご乗車をおまちしております。

東洋タクシー(株)

松山市千舟町8-78-7
TEL 089-943-2285

receipt

大阪空港

領 収 書

Kobe Sannomiya Sta.

神戸三宮駅

1,070 円 大阪空港交通株式会社

発行日 2022年3月30日

領 収 証

当川 英二 様

No. _____

金額

¥3,000-

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但 視察資料代として

4年3月31日 上記正に領収いたしました

兵庫県姫路市西二階町32 日下部ビル4F

般社団法人ひとネットワーク

代表理事 松岡 博一


TEL 079-224-1212

登録番号


収入印紙

GR1621


支 払 証 明 書

金 額	540円
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
内 容	松山市駅 → 大街道駅 (180円) 大街道駅 → 道後温泉駅 (180円) 道後温泉駅 → 松山市駅 (180円)
支払年月日	令和4年3月29日
支払先住所	愛媛県松山市湊町四丁目4番地1
支払先名称	株式会社 伊予鉄グループ
<p>上記金額を政務活動費として支払ったことを証明する。</p> <p>令和4年3月31日</p> <p style="text-align: center;">会 派 名 翔政会</p> <p style="text-align: center;">議 員 名 皆川 英二</p> <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">  </div>	


支 払 証 明 書

金 額	460円
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
内 容	三宮駅 → 中公園駅 (250円) 中公園駅 → 市民広場駅 (210円)
支払年月日	令和4年3月30日
支払先住所	兵庫県神戸市中央区港島6丁目6番地の1
支払先名称	神戸新交通 株式会社
<p>上記金額を政務活動費として支払ったことを証明する。</p> <p>令和4年3月31日</p> <p style="text-align: center;">会 派 名 翔政会</p> <p style="text-align: center;">議 員 名 皆川 英二 </p>	

支 払 証 明 書

金 額	590円
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
内 容	三宮駅 → 神戸空港駅 (340円) 市民広場駅 → 三宮駅 (250円)
支払年月日	令和4年3月31日
支払先住所	兵庫県神戸市中央区港島6丁目6番地の1
支払先名称	神戸新交通 株式会社
<p>上記金額を政務活動費として支払ったことを証明する。</p> <p>令和4年3月31日</p> <p style="text-align: center;">会 派 名 翔政会</p> <p style="text-align: center;">議 員 名 皆川 英二</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>	

支 払 証 明 書

金 額	1980円
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費
内 容	三宮駅 → 姫路駅 (990円) 姫路駅 → 三宮駅 (990円)
支払年月日	令和4年3月31日
支払先住所	大阪府大阪市北区芝田二丁目4番24号
支払先名称	西日本旅客鉄道 株式会社
<p>上記金額を政務活動費として支払ったことを証明する。</p> <p>令和4年3月31日</p> <p style="text-align: center;">会 派 名 翔政会</p> <p style="text-align: center;">議 員 名 皆川 英二</p> <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">  </div>	

視察（出張）報告書

令和4年3月31日

新潟市議会議長 様

氏名 皆川 英二



下記のとおり、視察（出張）が終了したので報告します。

視察議員	吉田孝志、皆川英二、田村要介
期間	令和4年3月29日（火）～ 令和4年3月31日（木）
視察先	松山市、神戸市、姫路市
視察用務	松山市 松山“銚道”視察 神戸市 神戸“ほこみち”プロジェクト視察 ほか 姫路市 姫路市“ほこみち”プロジェクト
視察先面会者	別紙のとおり
概要及び所見	別紙のとおり

視察報告書

【行き先】松山市・神戸市・姫路市

【行程】

◆3月29日 7:30新潟空港集合 == 8:10新潟空港発 ANA1658便 == 9:20伊丹空港着 == 10:20伊丹空港発 ANA1637便 == 11:10松山空港着 = (タクシー) = 13:30松山市都市整備部 都市・交通計画課 (本庁7階の都市・交通計画課) 市駅前担当主幹遠藤敬二郎氏「歩いて暮らせる松山」(松山市花園町通り、松山市駅前再開発、ロープウェー通り、道後地区)
宿泊：松山コンフォートホテル

◆3月30日 9:55松山空港発 JAL2302便 == 10:45伊丹空港着 = (リムジンバス) = 13:00阪急神戸三宮さんきたアモール広場 神戸市建設局道路計画課牛若氏神戸“ほこみち”プロジェクト視察「神戸市道三宮中央通り線」「神戸市中央区三宮1～3丁目」=三宮駅(ポートライナー)=中央公園駅 15:00神戸市港湾局空港調整課 神戸市港湾局空港河原担当部長 (ポートアイランドビル8F) 神戸空港に新規路線開設について
宿泊：神戸ポートピアホテル

◆3月31日 9:00ホテル出発 =中央公園駅 (ポートライナー) = 三宮駅 = (JR) = 10:00まちなか視察 姫路駅前“ほこみち”プロジェクト、トランジットモール、タウンマネジメント視察「姫路市道第1号線(大手通り)」姫路市日駅前町1番～本町68番
一般社団法人ひとねっとわーくひめじ 氏 == 13:00姫路周辺のまちづくりの取り組みについて～一般社団法人ひとねっとわーくひめじ米谷啓和理事 == 15:41姫路駅→三宮(JR) == 16:28三宮(ポートライナー) == 16:46神戸空港着 18:40神戸空港発 FDA857便 == (神戸新潟体験搭乘) == 19:55新潟空港着 解散

【参加者】

新潟市議会議員 吉田孝志、皆川英二、田村要介

新潟県議会議員 小島 隆

◆松山市

【面談者】

松山市都市整備部道路河川整備課 課長 大政貴史氏
都市・交通計画課 主幹 遠藤敬二郎氏
同 副主幹 村井望氏 袖山知範氏

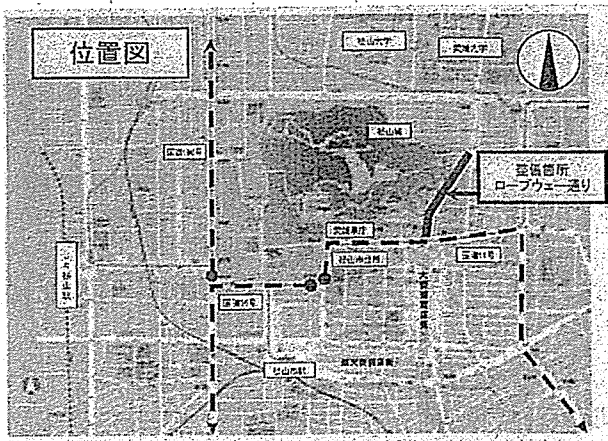
【目的】

松山市は人口約51万人の四国最大の都市として発展する一方、中心からわずか2kmに日本最古の温泉を有するなど昔と今が混在している。市では、コンパクトな都市構造を活かした中心市街地の活性化や公共交通の利用促進など「歩いて暮らせるまちづくり」の実現に向けた取り組みを推進しており、その取り組み効果も報告されている。それら取り組みを学ぶ。

【概要】

①ロープウェー通り整備事業

松山の観光地松山城へ上るロープウェーへ通じる観光道路を歩行者にやさしくバリアフリーにした。



◆事業目的

- ・広域交流人口の増大促進と受け皿づくり
- ・松山の新しい活性化モデルとしてのまちづくり

◆整備内容

- ・電線地中化
- ・車道を2車線から1車線一方通行へ
- ・歩道の幅を2.5m→3.5m、バリアフリー化
- ・歩道の高質化(歩道:レンガ及び石、車道:カラー舗装)

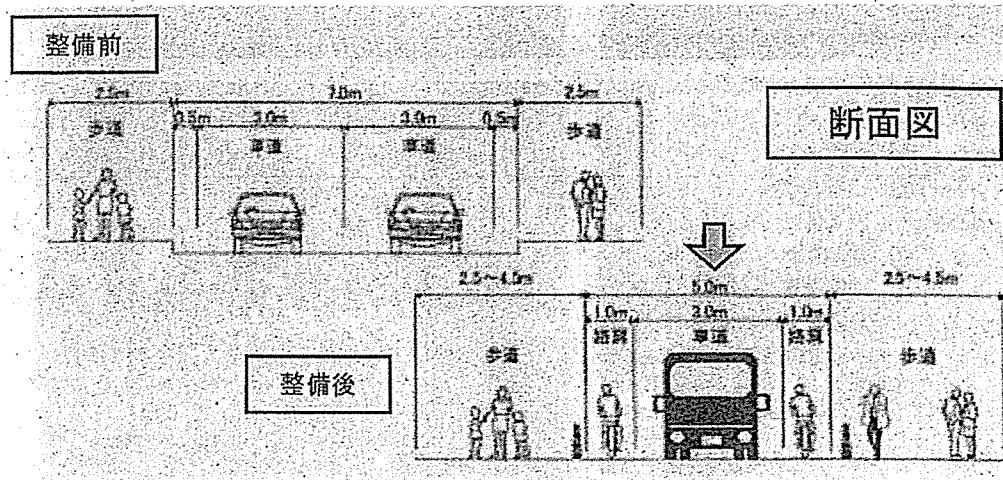
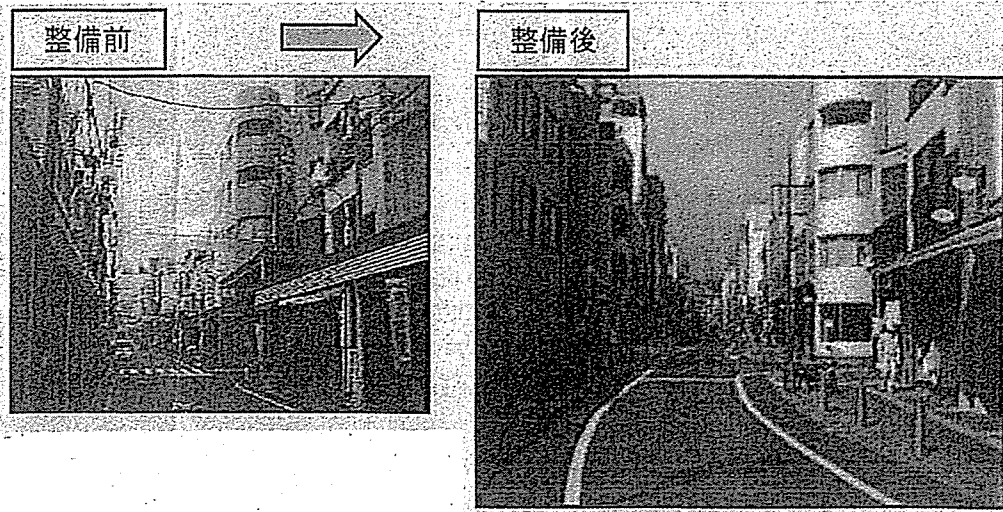
◆事業概要

- ・道路整備 整備延長 500m 幅員 12m 総事業費 9億5千万円 (交付金 4.1億円)
- ・ロープウェー駅舎整備 7億円 (まち交付金 7億円)
- ・坂の上の雲ミュージアム整備 30億円 (まち交付金 19億円)

◆事業効果

- ・地価の上昇 (H16: 24万円→H21: 29万円)
- ・空き店舗率の低下 (H12: 6.9%→H19: 2.6%)

- ・歩行者数の増加 (H15: 2千人→H19: 7千人/日)
- ・松山城入場者数の増加 (H17: 81万人→H18: 91万人)



②花園町通りリニューアル事業

堀之内と松山市駅を結び、市内で最も広い道路の幅を持つ「花園町通り」を「歩いて暮らせるまち松山」の新たなシンボルロードとして、無電柱化や道路空間の再配分に取り組んだ事業。30年、50年、100年後を見越し、官民一体となってつくった事業。

松山アーバンデザインセンター（センター長羽藤東京大学大学院工学系研究科教授）が市民と行政をつないで信頼関係を作り進めた。また、ロープウェー通りの整備の成功も後追した。

◆整備内容

・道路空間の再配分

片側2車線を1車線に縮小し、それによって生まれた空間を自転車道や歩道に再配分することで、安全・安心で人にやさしい空間を創造

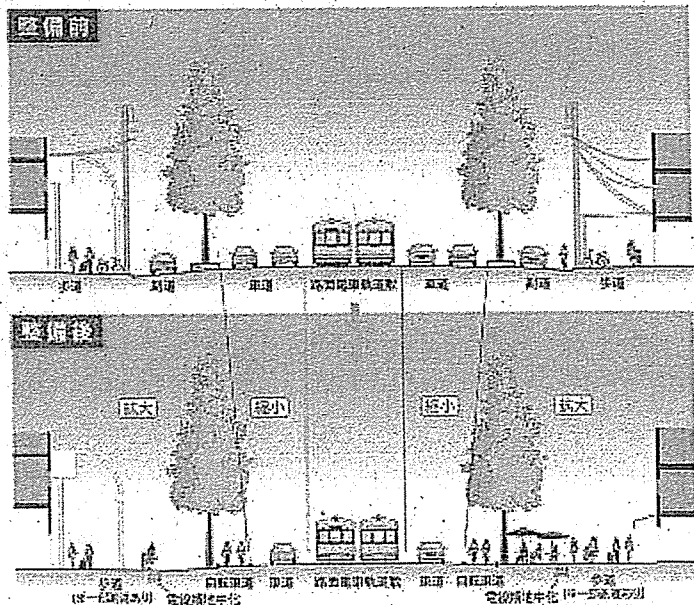
・景観整備

無電柱化、舗装材には自然石、照明灯や車止めには鋳鉄、ウッドデッキやベンチには県産木材など「本物の素材」を使用し、質感と趣き溢れる景観を形成。東側商店街では、地元が中心となった建物のファサード整備が行われ、道路と建物が一体となった良好な景観を創出。

・賑わいと交流の場づくり

正岡子規の生誕地跡周辺には、子規が俳句で詠んだ草花を植栽し、市の花であるツバキをモチーフにした「俳句ポスト」を設置。「地域の宝」を生かした新たな場所を整備。芝生広場やウッドデッキなど、人々が滞留する憩いのスペースに加え、イベントにも活用可能な電源・給水設備を設置して賑わいや地域交流の場を創出。

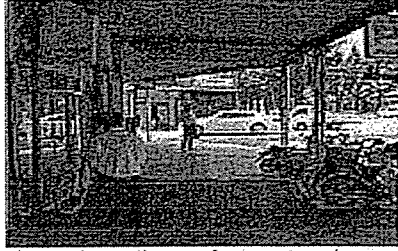
- 事業期間：平成23～29年度
- 延長：L=250m
- 幅員：W=40m
- 総事業費：約12.5億円
- 整備概要：電線類の地中化
車線の縮小
(片側2車線→1車線)
自転車道の新設(W=2m)
歩行空間の拡張(W=4～10m)



大量の放置自転車



暗い歩行空間



花園町通りは、かつて、野球場・陸上競技場などのスポーツ施設や四国がんセンターなどが立地し、賑わっていた。しかし、施設の郊外移転や大型ショッピングモールの立地などにより、通行量の減少や空き店舗が増加、歩道に並ぶ大量の放置自転車やアーケードの老朽化など、商業活性化や安全・景観面での課題があった。自動車交通量も、片側1車線で十分処理できる状況となっていた。

◆整備概要

花園町通りは多くの課題を抱えている。安全・安心・魅力の街づくりを推進する。

1 歩行者・自転車への配慮
歩行者・自転車の安全・安心な歩行・走行環境を整える。

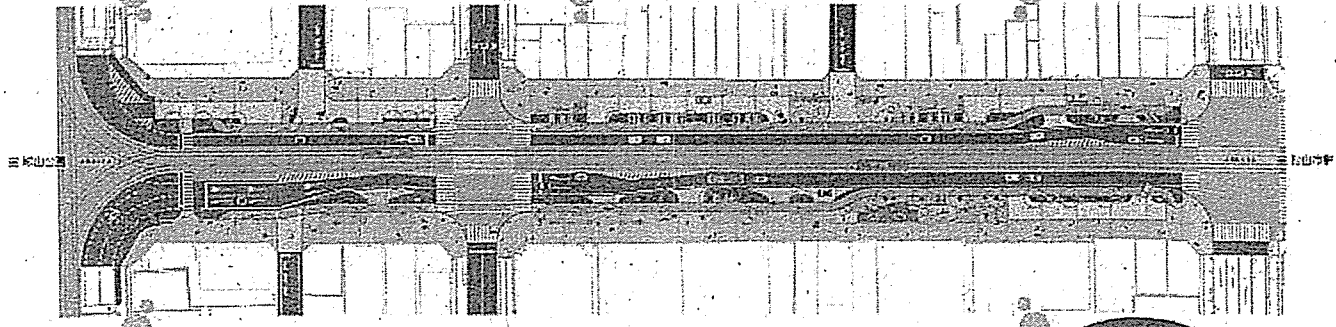
歩行者・自転車への配慮
歩行者・自転車への配慮

2 自然素材の使用
自然素材・職人の技術を活かした街並みづくり。

自然素材の使用
自然素材の使用

3 建物・道路が一体となった景観の形成
建物と道路の一体感を高めるための取り組み。

建物・道路が一体となった景観の形成
建物・道路が一体となった景観の形成



4 人の活動の促進
人の活動を活発にするための取り組み。

人の活動の促進
人の活動の促進

5 歴史と文化を感じる空間
歴史と文化を感じさせる空間づくり。

歴史と文化を感じる空間
歴史と文化を感じる空間

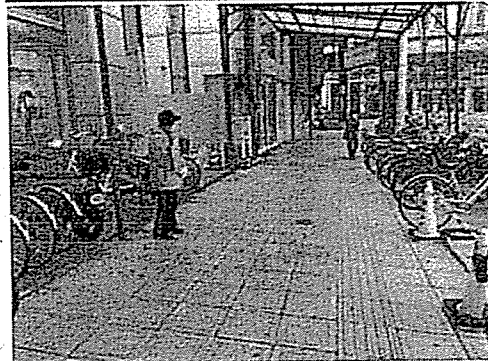
◆整備効果

- ・歩行者通行量の増加

H20 2,955人 → H29 5,512人

- ・賑わいが生まれた

広くなった歩道で、毎月地元商店街主催でマルシェが開催され、たくさんの人でにぎわっている。

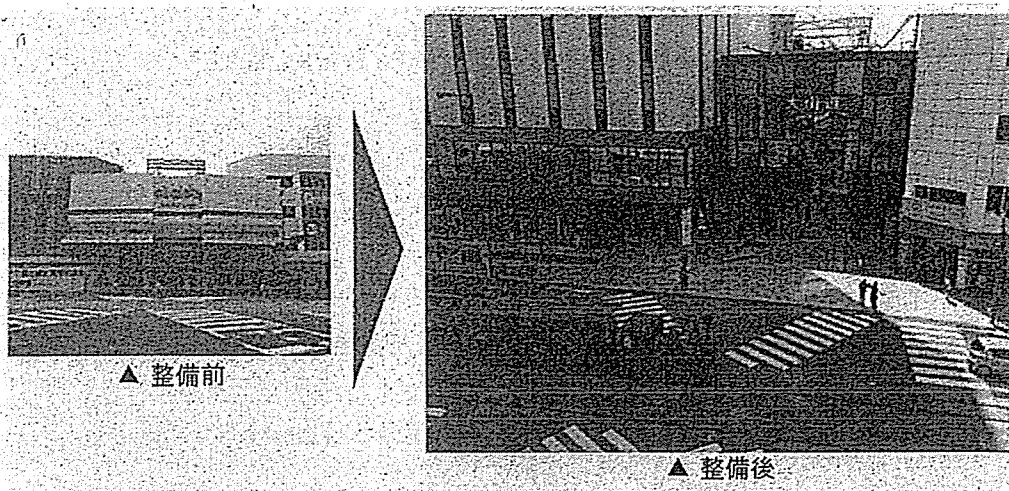


③一番町大街道口景観整備事業

平成 25 年 3 月に「松山市中心地区市街地総合再生基本計画」で重要な拠点空間として位置づけ、行政と民間企業、商店街が協力して整備を進める。にぎわいの「核」を創出し、歩行者動線をつなげ人の流れを周辺へと広げるため、アーケードと路面の景観整備を行い、市

では、自然石（市内同じトーンを使用）を用いた歩道舗装や有名デザイナーによる照明柱、シンボルツリー、ベンチを設置したほか、国も車道のカラー舗装を行うなど、交差点の一体感を演出。松山大街道商店街振興組合では、アーケードのリニューアルを実施し、開放的な空間を設け、洗練されたお洒落なデザインとした。

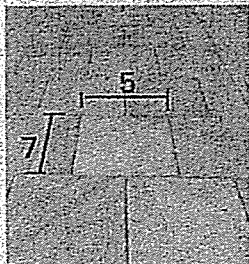
これらの整備によって、人々の待ち合わせ場所となる“憩いの空間”を創出し、活気あふれる中心市街地に生まれ変わることが期待されている。



II 一番町大街道口景観整備事業（国土交通省、松山市、松山大街道商店街振興組合）

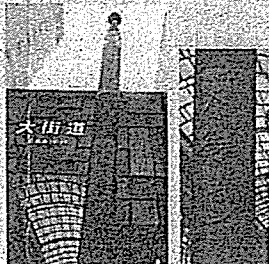
市は自然石を用いた歩道舗装や照明柱、ベンチ、シンボルツリーを設置したほか、国土交通省は車道のカラー舗装を、地元商店街は築30年以上経過したアーケードのリニューアルをそれぞれ実施。整備に際しては、俳都松山ならではの「さりげない仕掛け」を盛り込んだ。

1. 石畳



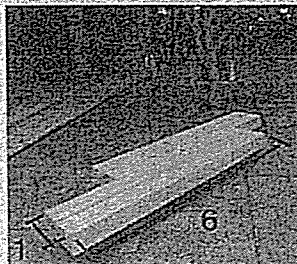
◆ 石のサイズは5:7
舗装に使う自然石の縦横比は“5:7”で、俳句のリズムを採用

2. 照明柱



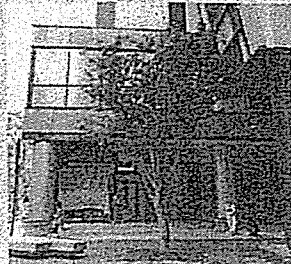
◆ 「大街道」は子規の直筆
子規の直筆句集「寒山落木」
の中にある俳句「掛芝の大街
道となりけり」から文字を引
用

3. ベンチ



◆ 短冊型のベンチ
木製ベンチの縦横比は、短冊と同
じ“6:1”
座面には、愛媛県産のヒノキを使
用

4. シンボルツリー

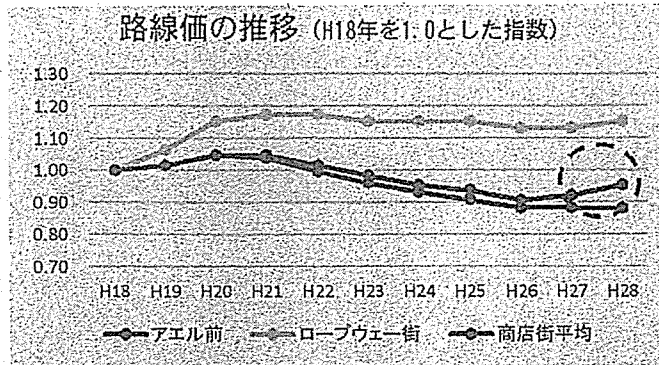


◆ イロハモミジ
子規も俳句でよく使用した紅葉を
植樹
子規が生涯で詠んだ約2万4千
句の中で、「紅葉」の句は約300

◆ 整備結果

古くなった街並みを、官民共同でリニューアル。細かいところまで気を配って、まちの面白みをちりばめた。

- ・歩行者通行量の増加 (H26 14,504人 → H27 18,604人 前年比32%増)
- ・地価の上昇
- ・景観をキーワードとして取り組みが活性化に寄与。



④道後地区整備事業

松山市では、道後温泉地区の街並み景観の向上や交通アクセス環境の改善等により、交流人口の増加による中心市街地の再生・活性化を目指す。事業期間 H25~H29

大目標：交流型観光地の創造、高次都市機能の向上、安全で安心なまちづくりによる「住んでよし、訪れてよしのまち まつやま」の実現

目標1：恒久の歴史資源を保存・継承し、新たな視点で発信・展開する観光拠点を整備する

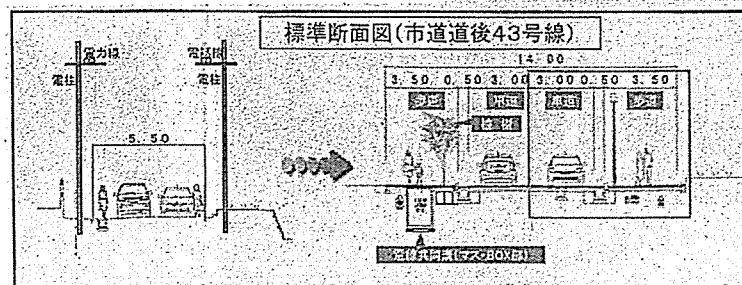
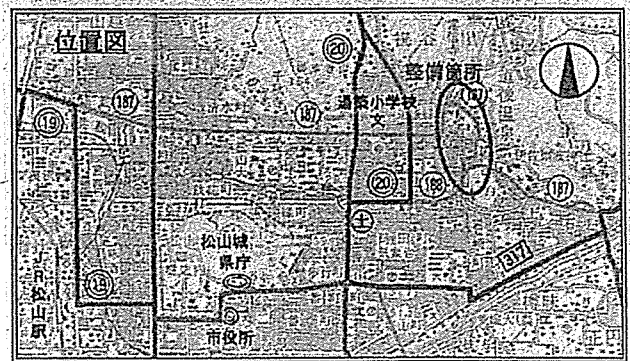
目標2：地域特性を活かした景観形成や散策できる環境整備に取り組み、街全体を観光資源化する

目標3：公共交通の利用と連携した都市型温泉郷としての賑わいを再生する

目標4：安心して暮らせるまちづくりを実現する

◆整備内容

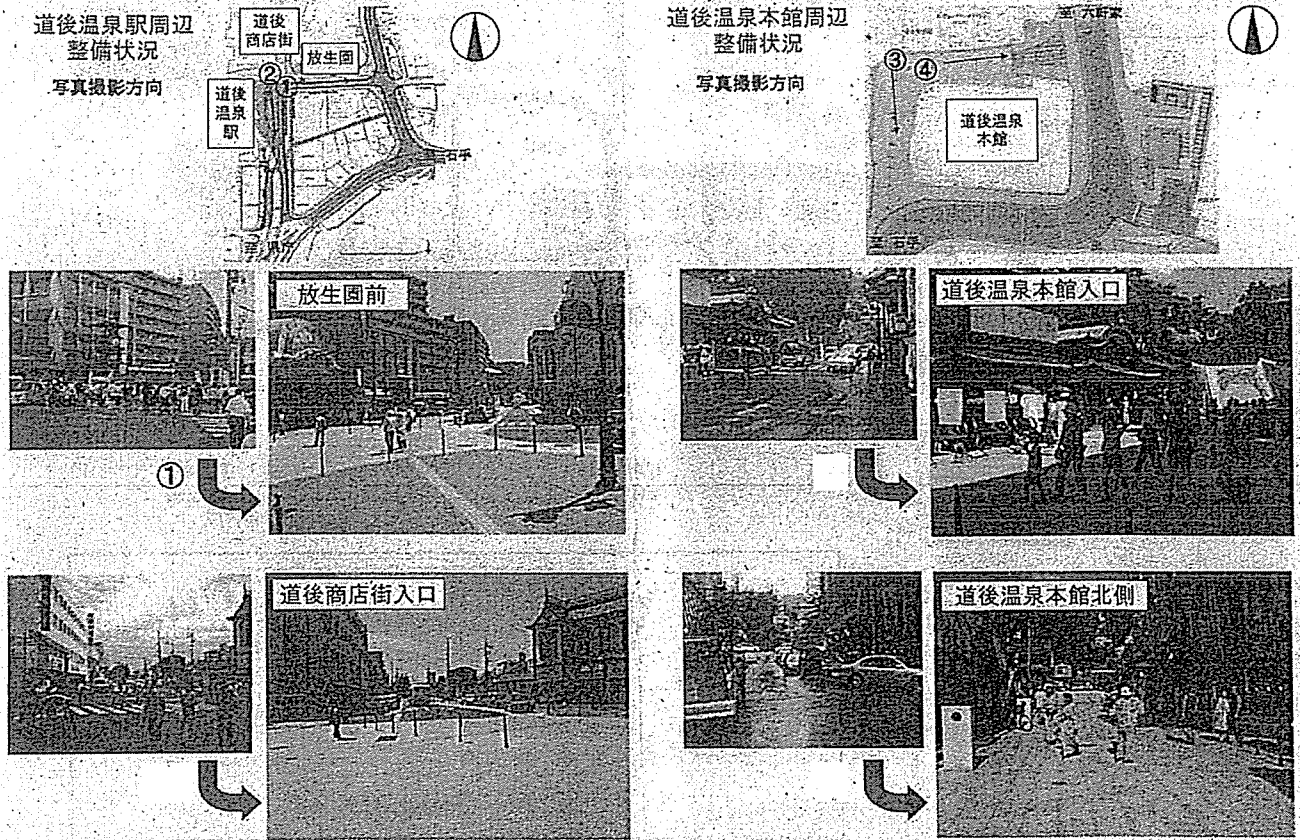
- ・道後温泉本館周辺の道路改良事業、景観整備事業を行うことで、これまで、自動車が錯綜し、記念撮影も危険だった箇所をゆっくりと回遊できるようになった。
- ・道後温泉駅前、道後温泉本館北側など、車を規制し歩行者にやさしい道路とした。



◆整備結果

- ・松山市の観光入込客数 H23 5,711千人 → 6,005人 (H29)
- ・道後温泉宿泊者数 H24 800千人 → 899千人 (H29)
- ・電停利用者の増加 H24 2,236千人 → 2,431千人

道後地区の整備状況



⑤松山市駅前広場の整備

松山市は城山公園から花園町通りを通過して松山市駅へ、そして、銀天街、大街道、ロープウェー街、道後温泉に向かうまでの全長約4キロメートルで、賑わいの空間や歩行者のネットワークづくりを進めている。松山市駅は、このネットワーク形成に重要な拠点であるが、現在の広場は、郊外電車から市内電車への乗り換えに道路横断が必要でありそのほか、放置自転車やアーケードの老朽化など、商業活性化や安全・景観面で課題がある。公共交通の乗り継ぎの利便性を向上させ、にぎわいの空間を創り出すことで、中心市街地の活性化につながり、人が集うコンパクトシティのシンボル広場として整備を進める。

◆計画内容

●人々の往来を「つなぐ」

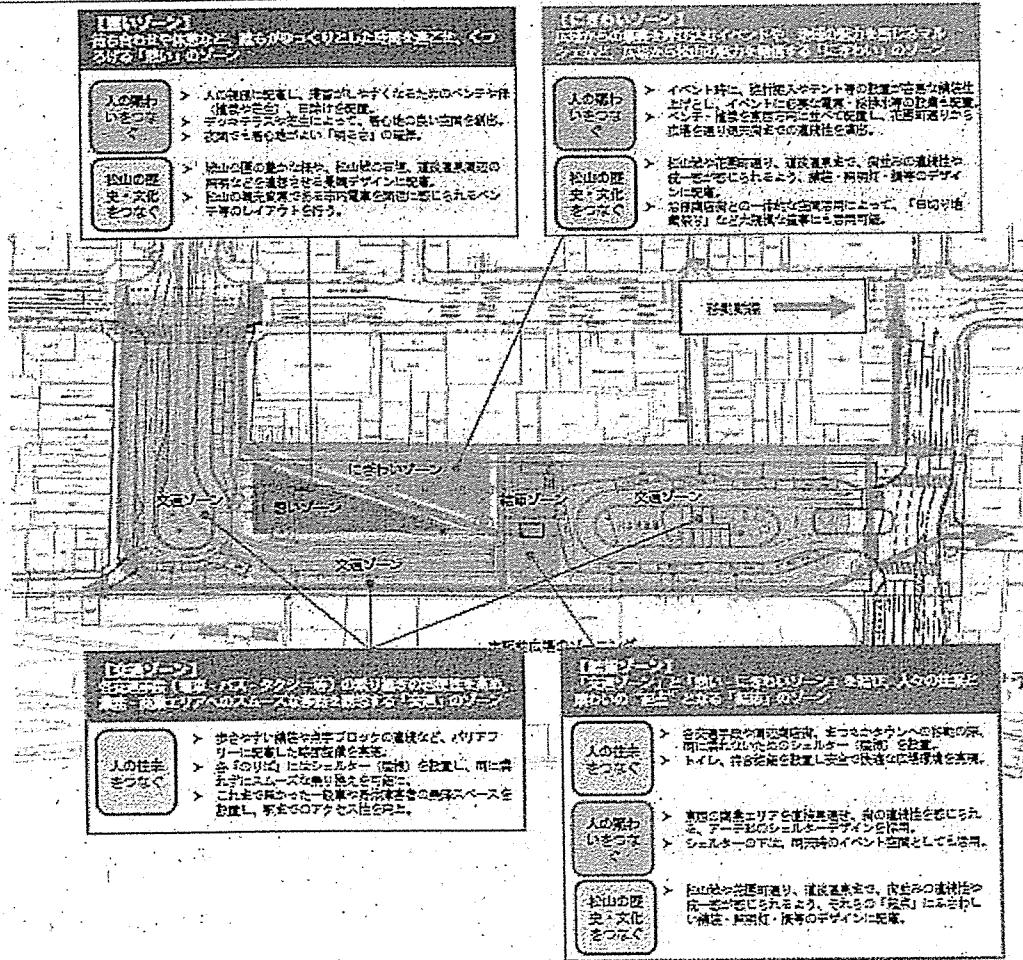
郊外電車と市内電車の近接化 バス・タクシー・一般車乗降場の適切配置 地下街へのスムーズな動線確保 待合所・トイレ・駐輪場

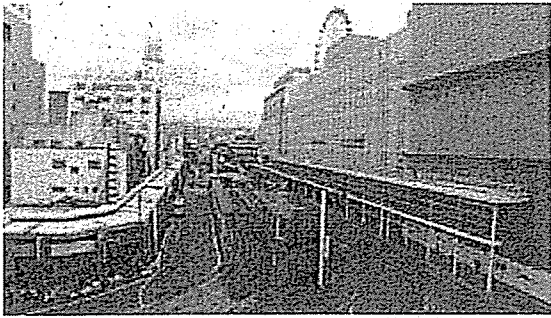
●人々の賑わいを「つなぐ」

交流広場の拡大(憩いと賑わいの空間整備) 城山公園～花園町通り～市駅～銀天街への連続性を感じる動線(統一的な舗装・照明灯) 緑の創出(樹木、芝生) ベンチ

●松山の歴史・文化を「つなぐ」

松山城や道後温泉をつなぐネットワーク拠点に相応しい石・鉄・木など「本物の素材」を使用した景観デザイン 「お日切りさん」など地域文化に活用できる空間の創出





↑狭小な交流広場、商店街アーケードの老朽化

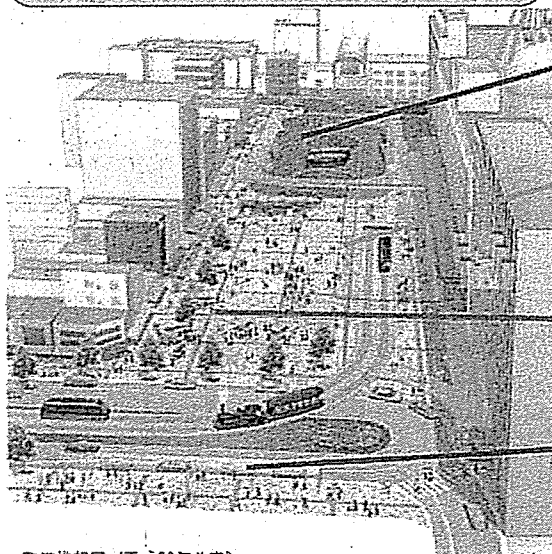


↑郊外電車から市内電車の乗換えに道路横断が必要



↑放置自転車

コンパクトシティのシンボル広場として整備



東側（銀天街方面）に
バス乗降場を集約

市内電車を郊外電車に近づけ
乗り継ぎの利便性を向上

電停の北側に
交流広場を整備

西側（花園町通り）に
タクシー乗降場や
送迎用のスペースを整備

整備構想図（平成30年公表）

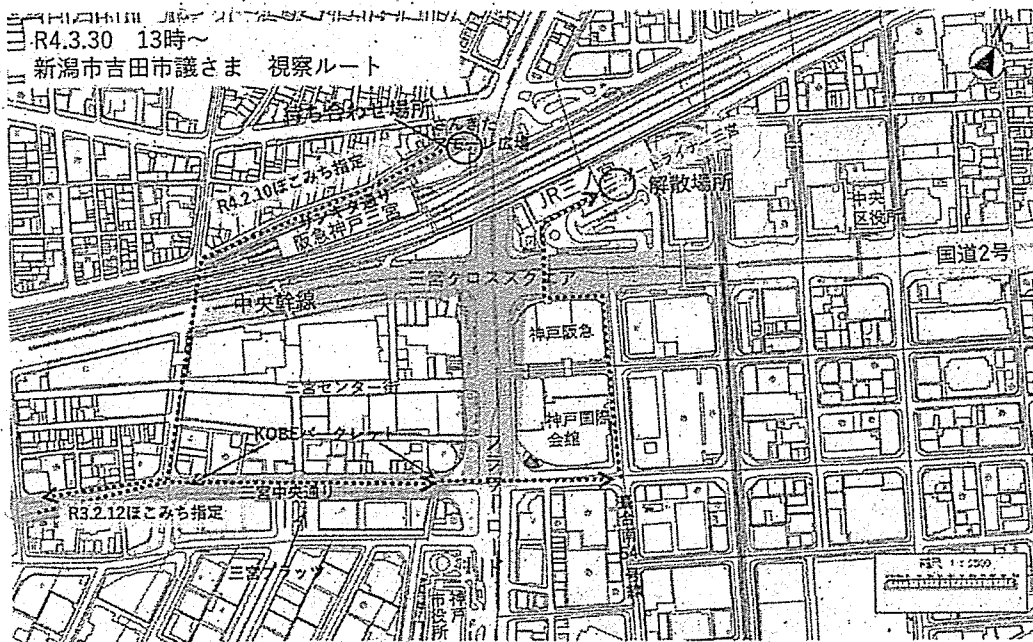
◆神戸市

【面談者】

建設局道路計画課都心道路担当係長 牛若健吾氏、浅間裕紀子氏

【目的】

R2に国土交通省は、道路法の一部を改正する法律（令和2年5月27日公布、11月25日施行）により、賑わいのある道路空間創出のための道路の指定制度として、歩行者利便増進道路（通称：ほこみち）制度を創設した。その第1号指定の神戸市「三宮中央通り」とその後R4.2月に指定された「サンキタ通り」を視察する。



神戸市 ほこみち位置図

◆ほこみち制度とは

歩行者利便増進道路（ほこみち）制度について	
概要	○ 地域を豊かにする歩行者中心の道路の構築のため、歩行者の安全かつ円滑な道行及び利便の増進を図り、快適な生活環境の確保と地域の活力の創造に資する道路を各道路管理者が指定
占用特例制度	<ul style="list-style-type: none"> ベンチ等の施設を誘導するために指定した特例区域では、無余地性の基準を緩和し、占用がより柔軟に認められる 占用者を幅広く公募し、民間の創意工夫を活用した空間づくりが可能に 公募により選定された場合には、最長20年の占用が可能（テラス付きの飲食店など初期投資の高い施設も参入しやすく）

◆ほこ道制度の意味するものは

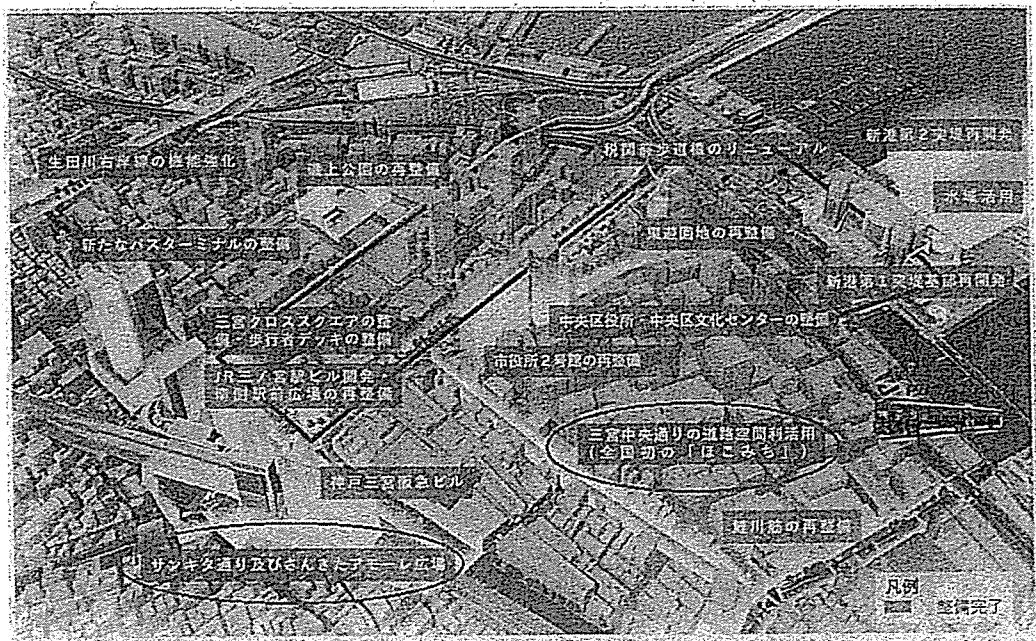
道路法改正で「快適な生活環境の確保」や「地域の活力の創造に資するため」として、歩行者利便増進道路「ほこみち」の項目を新設。指定されると道路占用の基準が緩和され、広告塔やベンチなどを置きやすくなる。

歩道の利活用はこれまでも、国家戦略特別区域法や中心市街地活性化法に基づき、実施されてきました。バイパス整備による従来道路の自動車交通量の減少や、都市部への人口集中による歩行者数の増加があった。

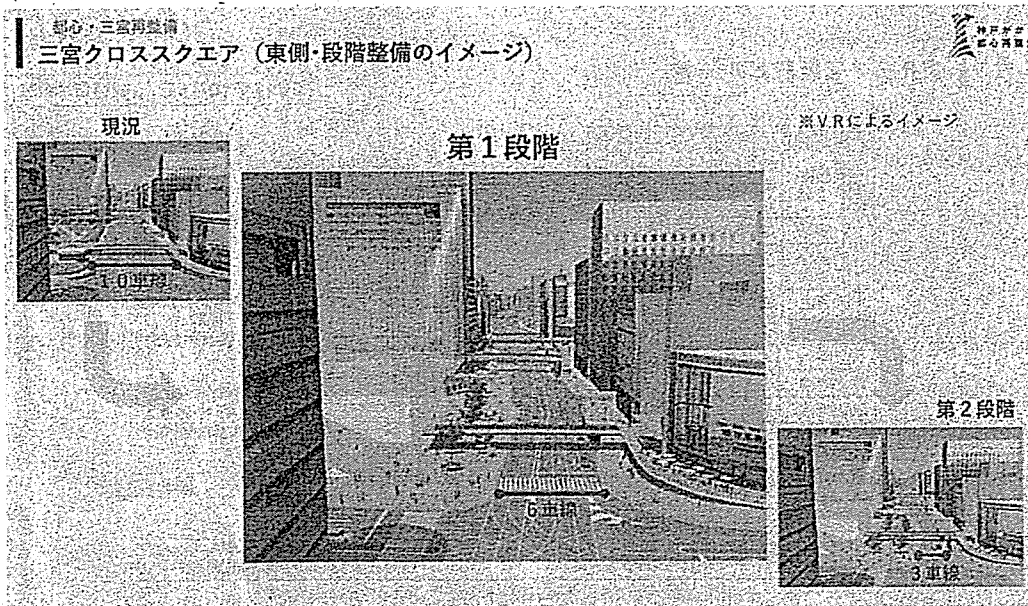
新型コロナウイルス感染症の拡大でこの流れが加速。店舗内での飲食は「密」になりやすく、利用客からは敬遠される。影響を受ける店を支援するため、国は昨年6月、飲食店などによる道路占用の基準を緩和。（「コロナ占用特例」全国で約240件が実施。ニーズの高さが注目された（古町7番町）。）

道路法改正により「無余地性の基準」と呼ばれる道路法の縛りがなくなり「道路以外に設置できるが、歩道に置いた方がにぎわいに役立つ」と判断すれば、占用物を置くことができるようになった。具体例として、ベンチや街灯、看板、食事や購買施設などが明記される。また期間についても、今まで原則5年以内から新制度では、公募で選ばれた場合は最長20年間の占用が可能で、思い切った初期投資を後押し。

★神戸市は、人と公共交通優先の空間として三宮周辺の大規模な再開発（三宮地区の再開発基本構想 2015/9月策定）を進めている。



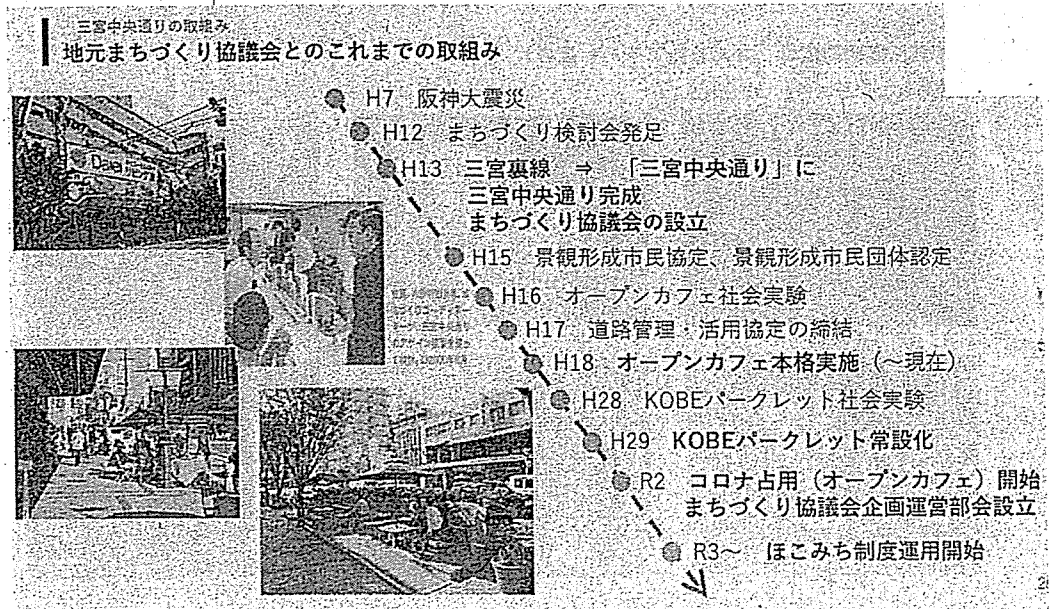
現況 10車線の道路も、3車線にまで減らす予定



「三宮中央通り」について

三宮中央通りは、神戸市中央区加納町6のフラワーロードから同区三宮町3の鯉川筋までの約500メートル。地元の三宮中央通りまちづくり協議会は約20年前、地下鉄海岸線の開通に合わせた道路整備段階から、歩道の重要性に着目。市の担当者らとも定期的に会合を開き、広い歩行空間の確保やオープンカフェのイベント開催など、官民が協力してまちづくりを進めてきた。

「歩行者利便増進道路」（通称・ほこみち）が全国で初めて指定された3カ所のうちのひとつとして指定。運用は地元まちづくり協議会。



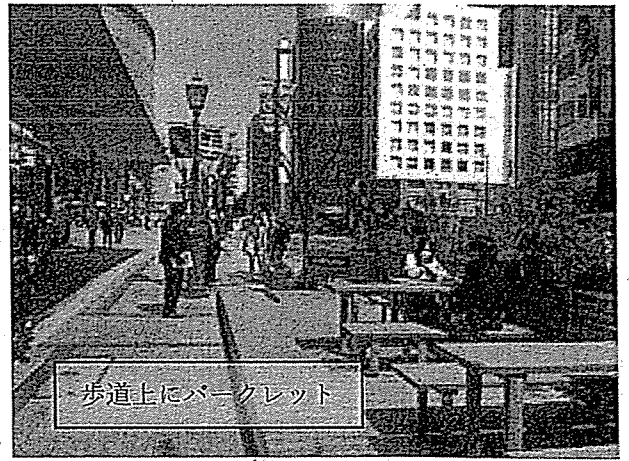
三宮中央通りの取組み
三宮中央通りについて



「ほこみち」は幹線道路と通常道路での運用が違い、それぞれ歩行者スペースと確保してその残りが利用スペースとなる。ここは幹線道路なので歩行者スペースは4m。運用しやすいように、歩道上にマークが付けられている。



10車線を3車線に



歩道上にパークレット



境界を示す鋸



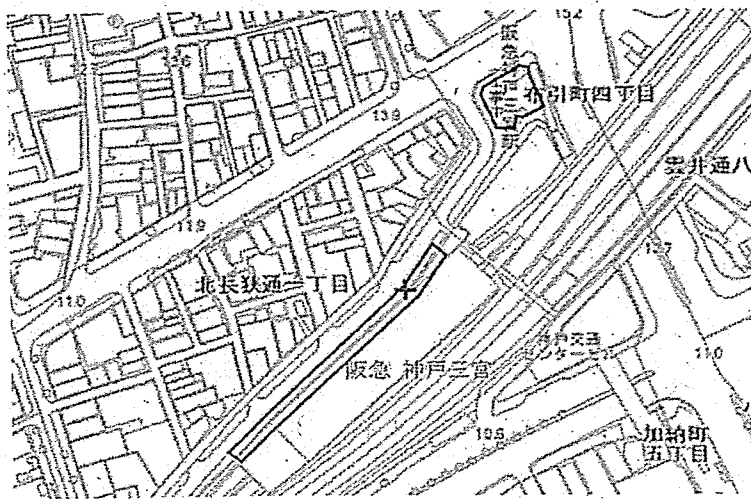
歩道上にベンチ



「サンキタ通り」「市道若菜神戸駅線」について

「三宮駅前北側の通り」略して「サンキタ通り」。鉄道線路下や鉄道に沿った飲食を中心とする歓楽街的な通り。平成30年9月に策定した神戸三宮「えきまち空間」基本計画に基づき、三宮にある6つの駅と周辺のまちを一体的につなぎ、交通拠点としての機能や回遊性を高める空間の実現に向けて、官民が連携して取組みを進める。サンキタ通りは、さんきたアモレ広場の再整備と合わせて、歩行者中心の道路となるよう一体的な整備を行う。

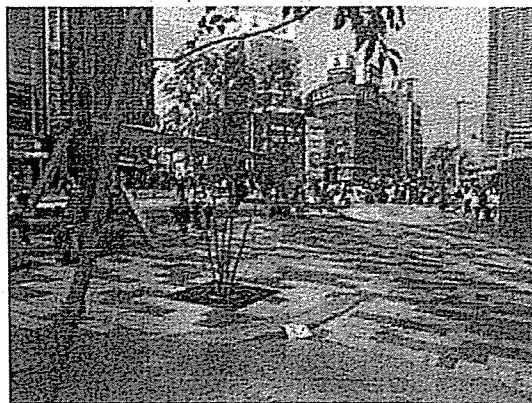
令和4年2月10日「市道若菜神戸駅線」を歩行者利便増進道路に指定。あわせて、同道路内において歩行者利便増進施設等を適正かつ計画的に誘導するために利便増進誘導区域に指定。これにより、沿道店舗によるテラス営業や路上イベントなど地域主体による道路の利活用が進み、当該エリアのにぎわいづくりに寄与することを期待している。占有主体はサンキタ実行委員会。



お店の前にパラソルやテーブルが並び、道路空間とお店が一体となって賑わいが出ている。
おしゃれなまち神戸を作りだしている



さんきたアモーレ広場は新たなまちの顔として待ち合わせ場所になった。



阪急線と JR 線の間的小路は、飲食の煙が立ち上る「ガード下」的なお店がならぶ。



◆新潟空港神戸線開設とコンセッション

【面談者】

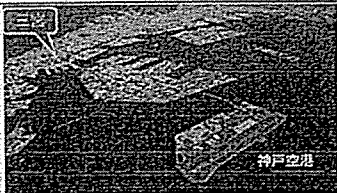
神戸市港湾局担当部長 河原康生氏、同空港調整課長 戸田達也氏

【概要】

訪問した3日前の3月27日、新潟—神戸路線が復活した。今回はFDAによる開設。FDAの関西地区の拠点空港である神戸空港から新潟空港への初めての就航となり、両空港を約75~80分で結ぶ。また、2022年3月27日(日)~2022年6月30日(木)の期間については、就航を記念して、7日前までに予約購入で片道6,000円より利用できる運賃が設定されている。神戸空港は、伊丹、関西とともに2021年コンセッションにより神戸空港との3空港の一体運営になり、関西全体の航空輸送需要の拡大、神戸経済の活性化、関西経済全体の発展に大きく貢献すると期待されている。コロナ禍でもあり、利用実績については比較することができないが、3つの空港の特徴を活かしてすすめていく。神戸空港は、都市と都市(ローカル to ローカル)で都市の魅力を引き出していく。都心三宮の再整備、ポートアイランドの複合再開発で日本・アジア・世界へ発信していくまちを目指している。

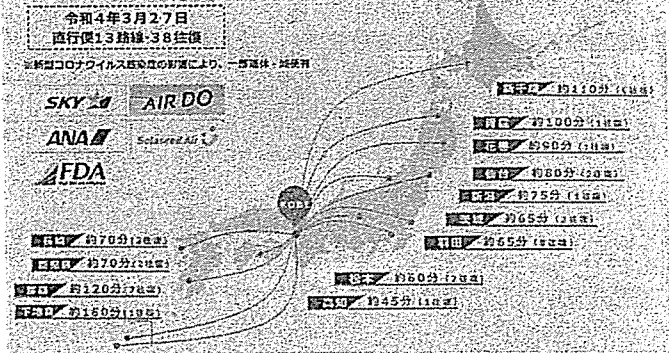
神戸空港の概要

- 開港日 平成18年2月16日
- 設置管理者 神戸市
- 運用時間 7時~23時(16時間)
- アクセス 三宮から約8km
(ポートライナーで約18分)
(空港アクセスバスで約22分)
関空から約24km
(ベイシャトルで約30分)
- 滑走路 2,500m×1本
- 全体面積 神戸空港島全体約27.2ha
(うち神戸空港本体約15.6ha)
- 駐車場 収容台数約2,000台

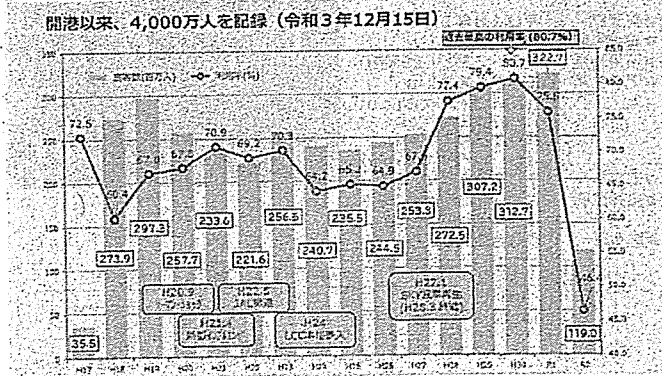


駐車場利用料	正規料金	掲載者割引
入庫から1時間毎に	150円	24時間まで無料
16時30分~24時閉鎖まで	1,530円	
24時間利用	1時間:150円 以降24時間毎の上昇:1,530円	1時間:150円 以降24時間毎の上昇:1,020円

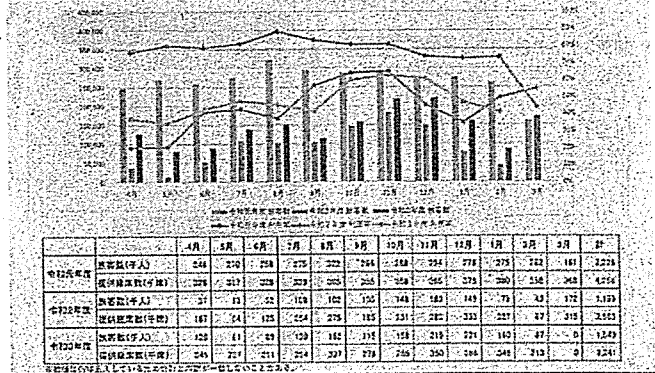
就航路線



利用状況の推移



旅客数の推移(令和元年4月~令和3年2月まで)



関西3空港の運用状況

関西3空港の運用状況

①運用時間	①7:00~23:00
②発着枠の制限 (1日あたり)	②80回
③就航路線	③国内線 (H18開港時から)

①運用時間	①7:00~21:00
②発着枠の制限 (1日あたり)	②370回
③就航路線	③国内線 (H6開空に 国際線を移管)

①運用時間	①24時間
②発着枠の制限 (1日あたり)	②上限なし
③就航路線	③国際線、国内線



関西3空港懇談会における神戸空港に関する合意内容

第9回 (令和元年5月11日)

短期の視点に立った取組	運用時間の延長 (22時 → 23時) ※令和2年度ダイヤより
	1日最大発着回数拡大 (60回 → 80回) ※令和元年8月より
	プライベートジェットの受入推進
中期の視点に立った取組	関空・伊丹を補完する観点から、国際化を含む空港機能のあり方の検討

第10回 (令和2年11月28日)

第9回懇談会取りまとめで合意した取組を進めていくことを確認

第11回 (令和4年1月13日)

新型コロナの動向等も踏まえつつ、関空・伊丹を補完する観点からの国際化を含む空港機能のあり方について、関係団体の協力の下、関西エアポート及び神戸市による検討を深化させ、次回(第12回)懇談会で報告

神戸空港のコンセッションの概要

目的

- 神戸空港と関西国際空港及び大阪国際空港(伊丹空港)とともに一体運営に資する方策を講じ、3空港それぞれ能力を適切に活用することによって、関西全体の航空輸送需要の拡大、神戸経済の活性化、更には関西経済の発展に貢献
- 滑走路等とターミナルビルの一体的かつ機動的な運営による神戸空港の活性化

取り組み状況等

- 平成30年4月1日から民間事業者(関西エアポート神戸)による運営開始
→ 3空港一体運営の実現
(※関西国際空港及び大阪国際空港は平成29年4月1日より(関西エアポート株式会社))

	官制	ターミナル等	滑走路等
建設等の 所有・権限	国	神戸空港 ターミナル社	神戸市
運営	国	神戸空港 ターミナル社	神戸市



	官制	ターミナル等	滑走路等
建設等の 所有・権限	国	神戸市	神戸市
運営	国	関西エアポート 神戸社	関西エアポート 神戸社



◆姫路市

【面談者】

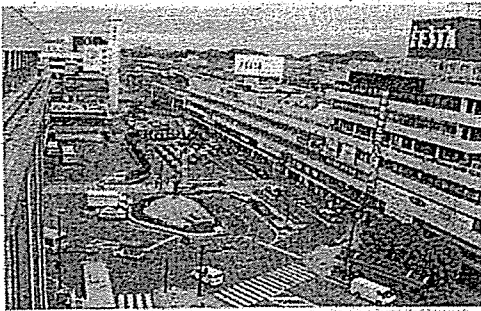
一般社団法人ひとネットワークひめじ 理事 米谷啓和氏
(NPO 法人スローソサイエティ理事長)
同 理事 帽田剛史氏
同 事務局 〇〇〇〇氏

【目的・概要】

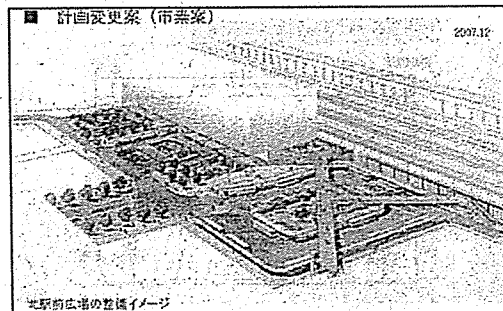
2014年グランドオープンした姫路駅連続立体整備事業をはじめとする JR 姫路駅北駅前広場の整備および、駅前のトランジットモール化、姫路城までの「ほこみち」の指定など、いままで公共が主体となってきたまちづくりを官民一体となって作り進めてきた内容とプロセスを視察。

・市の基本構想を利害関係者、市民を交えて信頼を築き進めた結果、市民意見が大きく反映された内容へと変更された。

H20年 駅前広場計画が市から示される（交通結節点優先で商店街と駅ビルが分断される計画）。危機感を持った商業者を中心に「姫路駅周辺整備プラン検討ワークショップ」を毎週開催。

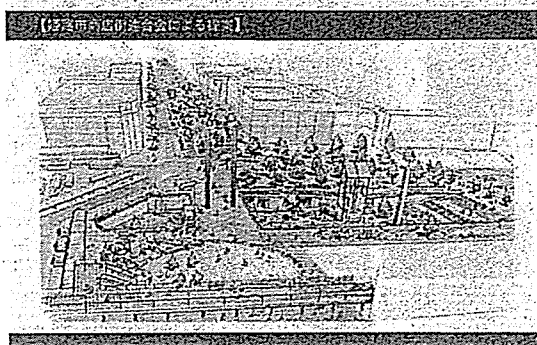


整備前



当初の計画案（バスターミナルと道路で商店街と駅が分断される計画）

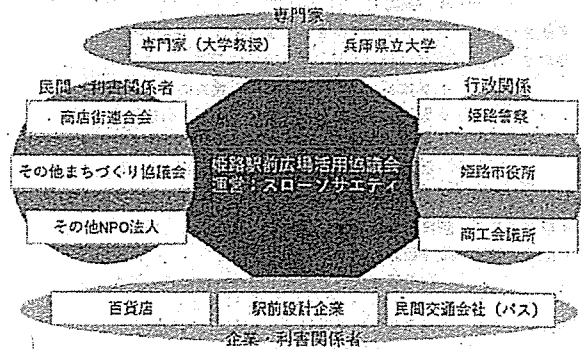
商店街による提案 →



みんなで、姫路の都心の将来を考えようと市民フォーラムを開催して、活用協議会を発足。

活用協議会発足について

どのように駅前を活用や運営を行っていくかについて関係者の共通理解を進めるために平成23(2011)年10月に姫路駅前広場活用連絡会が発足された。



協働の場づくりと意思決定のサイクル

平成19年度姫路駅北駅前広場計画（市素案）提示 → 対案乱立

平成20年度ジャレットワークショップ開催 → 各案整理

平成21年度「姫路の顔づくり」を考える市民フォーラム

→基本レイアウトの決定（市民案に）

→専門家を招き、勉強会・セミナーの連続開催

設計課題への市民の声と解決案提示

（車道歩道の配置・デッキ生態系・自転車 etc）

平成22年度実証社会実験 → 使い手の声と担い手育成～26年度

平成23年度姫路駅前広場活用連絡会の設立

平成24年度姫路駅前広場活用協議会の設立

一般社団法人ひとネットワークひめじの設立

平成26年度姫路まちなかマネジメント協議会へ発展

●姫路の駅前広場整備の特徴

- ・担い手や使い手のプロセス参加
- ・自立した市民の意識づけ（対案提示）
- ・合意形成から主体の形成へ「成長する広場」
- ・広場とサンクン、デッキ、街路の一体的デザイン
- ・行政と議会、協議会の課題解決サイクル
- ・柔らかなエリアマネジメントのかたち
- ・手法の継承 大手前通り再整備へ

●クルマから人への都市計画

- ・歩行者優先の駅前空間整備の流れ
- ・昭和52年(1977) 播磨都市圏総合交通体系策定
- ・昭和62年(1987) 都市計画決定
- ☆平成19年(2007) 都市計画変更

●姫路駅前広場整備5つの要諦

- ・クルマから人への都市計画の流れ
- ・協働のデザインによるローディネート
- ・適切な専門家と「人」の存在
- ・不法駐輪の同時解決
- ・実証社会実験による課題解決

◆協働のまちづくりとは

- ・当事者はだれか
- ・対等性と公開性、透明性
- ・情報をつかんでいるか
- ・知識をもっているか ～専門家の存在
- ・プロセスのどの段階か
- ・成果を共有できているか
- ・コーディネータの存在

◆市商連との集中ワークショップ

- ・市商連よりスローソサエティにコーディネート依頼
- ・市の都市計画変更のための素案への「対案提示」
- ・2～4月の3か月で月2回WS十間の週に分科会
- ・商店街連合会の合意形成を図り、パース完成。フォーラムにて発表
- ☆市民が自立・自律行政のカウンターパートに

★適切な専門家と「人」の存在 明治大学小林先生との出会い

- ・専門家をだれを選ぶか
- ・スタッフの地元建築家が小林正美教授を推薦
- ・平成20年(2008)夏、来姫。意気投合。
- ・ジャレット・ワークショップの開催へ。

●不法駐輪の同時解決

- ・高架下の東口、西口の合計3,000台の自転車駐輪場を新設
- ・長時間駐輪の自転車をほぼ収容可能に
- ・高架下にバスプールとタクシープールを確保
- ・ショットガン方式により、常時必要最低台数のみの待機が可能に

●実証社会実験による課題解決

駅副公共空間活用の社会実験「チャレンジ駅前おもてなし」

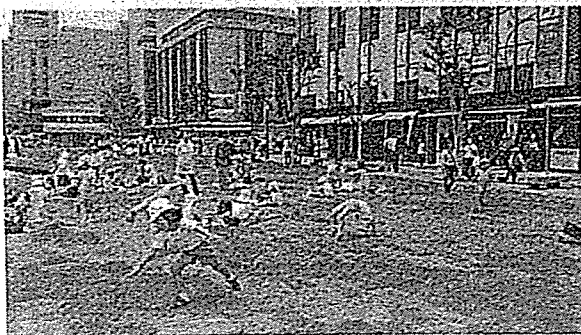
プロポーザルによる事業者公募

- ・中心市街地の継続的な賑わいや交流創出
- ・まちの活性化や回遊性向上に繋がる活用と受付
- ・自主企画事業による活用社会実験を実施し、
制度設計（活用のルール）づくりを行う → 条例制定

特定非営利活動法人スローサエティ／神姫バス株式会社／一般社団法人ひとネットワークひめじの3者のコンソーシアムにより実施



キャッスルガーデン北広場オープニング事業
企画運営ワーキンググループ



幼稚園児による「ファーストピクニック」



★合意形成を通して主体の形成へ

種々の設計課題に対して、公開専門家WSや連続セミナーを開催し、市民参画で解決

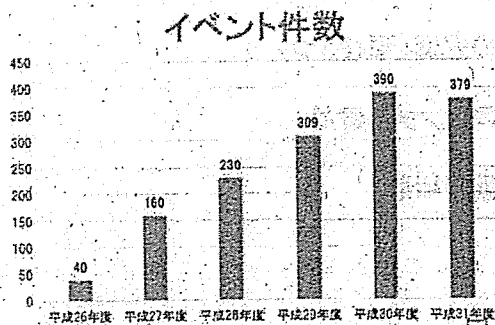
- ・年度末には、フィードバックフォーラムを開催
- ・姫路駅前広場活用協議会の設立 (H.23～24)
駅前広場活用のビジョニングWS
ワーキンググループの設置・運営
〈社会実験〉による課題解決策の実証的検討
- ・一般社団法人ひとネットワークひめじの設立
- ・協議会は姫路まちなかマネジメント協議会に発展

[社会実験期間]

平成 25 年 8 月 23 日～平成 27 年 3 月 31 日

[本格運営]

平成27年4月1日～



●社会実験をやってみて困ったこと

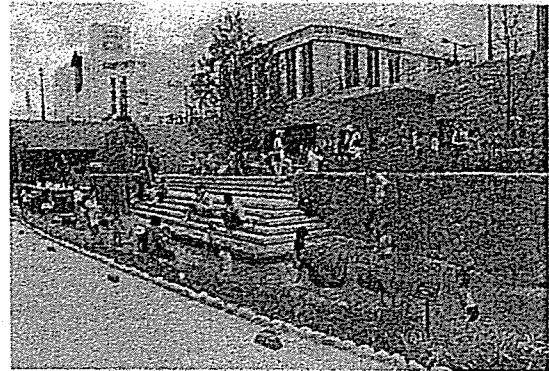
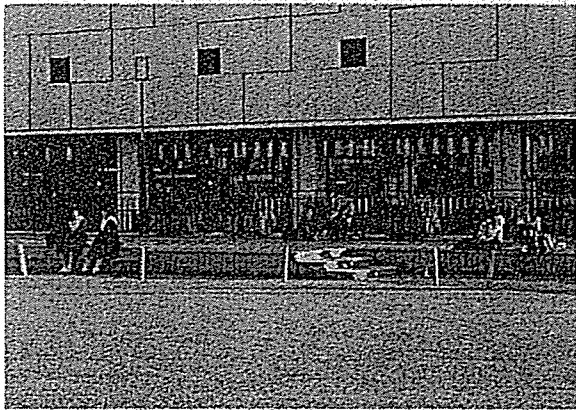
- ・拘束時間の長さ
- ・中央地下通路への搬入・搬出経路
- ・隣接する商業施設との関係性
- ・電力量の少なさ
- ・天気に左右される広場、季節が影響する広場

●結果

- ・新たな搬入搬出経路(西側連絡通路)
- ・倉庫の完備(現在3つ)
- ・無料のレンタル備品
- ・電力量の増設

★計画時に想定していなかったニーズや要望

- ・水辺でのアクティビティの発生(主に親子)
- ・芝生でのアクティビティの無さと芝生の耐久性
- ・イベント時の場所の需要
- ・中央地下通路の暗さの改善
- 一車の乗り入れ、火気使用、汚水排水、ゴミ箱 など



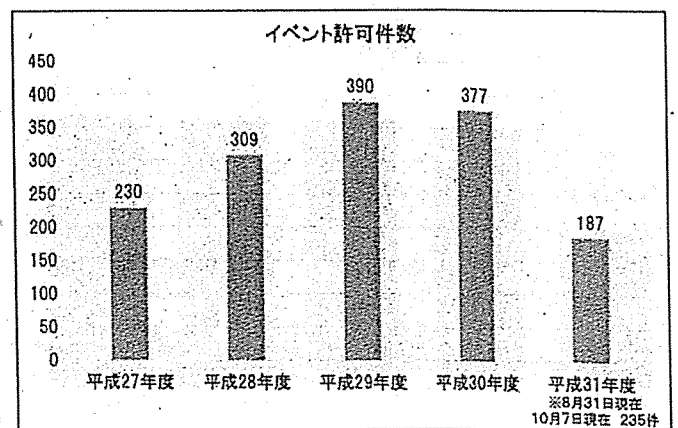
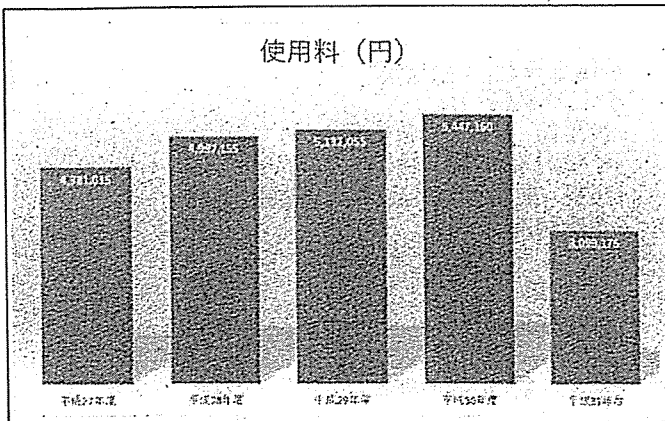
◆評価指標としているもの

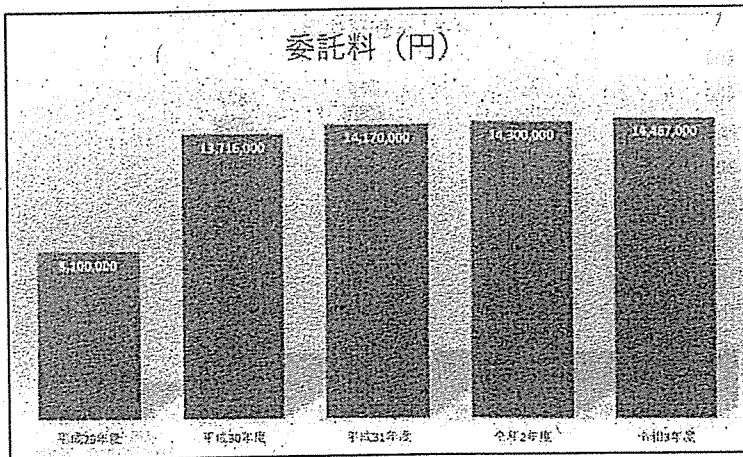
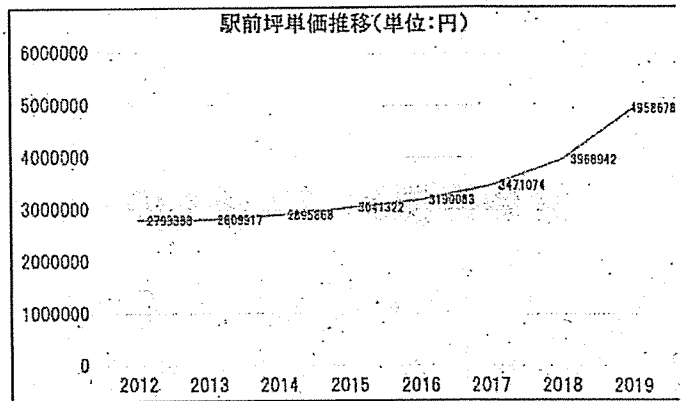
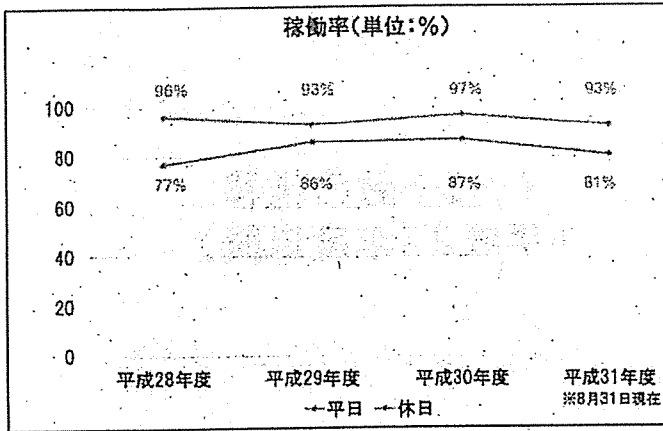
<イベント利用時>

- ・使用料、委託費、稼働率
- ・イベントの種類の数(イベントの多様性)
- ・市民、来客者の声及び行動範囲
- ・企業利用 など

<日常利用時>

- ・滞在時間の長さ
- ・アクティビティの多様性(話す、食事、遊ぶなど)
- ・経済効果(地価の向上など) など





●将来に向けて

<イベントに関して>

- ・広場完結型イベントが多い

→大手前公園など中心市街地での回遊性の向上を目指す

- ・イベントの質が低い

→使用料の見直し、企業誘致などで質の高い利用を求める

- ・飲食イベントなどが行いにくい

→規制緩和など(火気使用許可)で開催可能イベントを増やす など

<日常利用に関して>

- ・ゴミ、タバコが多い

→シビックプライドの向上、ゴミ箱の設置など

<運営に関して>

<将来に向けて>

ー管理と運営の連携が弱い

- ・単年度契約の為複数年の企画、試行的な取り組みができない

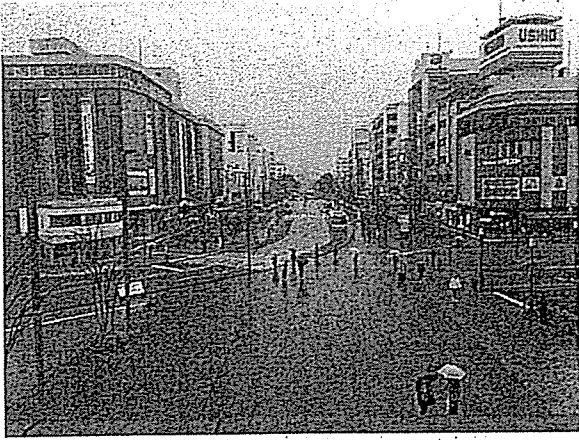
2021年以降の指定管理

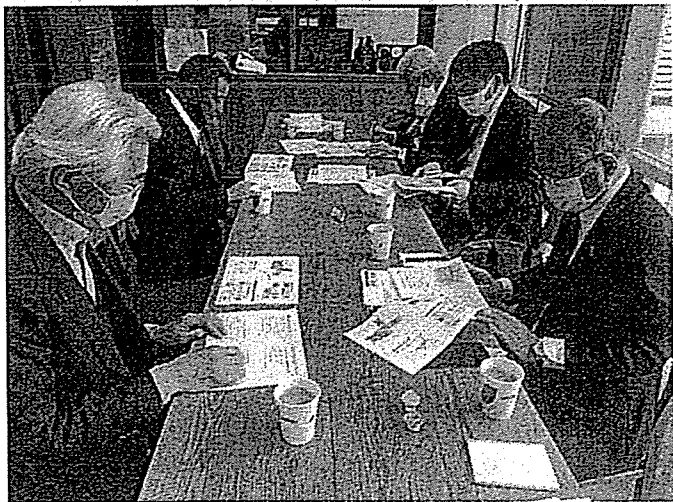
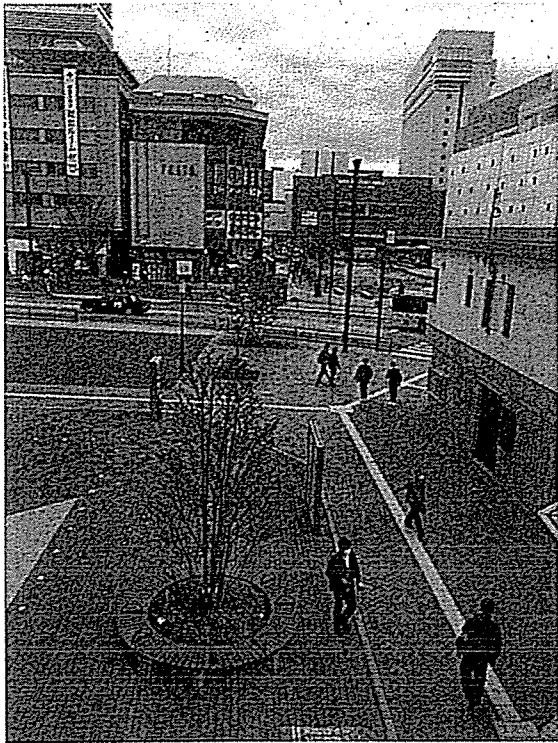
- ・運営と管理の連携による広場管理体制、質の向上
- ・長期計画による企業誘致、および連携企画の実施
- ・広場を経営的に運営する体制を整える

2022年大手前通りの運営開始

- ・駅前広場と大手前通りの連携した動き

以後、駅前を中心にした中心市街地全体をマネジメントに





松山・神戸・姫路視察 所見

議員名：皆川 英二

(1) 松山市

松山に到着し、最初に肌を感じたものは都会の喧騒を離れた柔らかさの漂う街並みでした。駅前から道後温泉まで5 kmの道程をおおよそ1時間歩くのですが、その間全く退屈せずに疲れる事もなく、楽しめる街並みに造られていた事が非常に印象的でした。この整備事業に当時地権者（商店街）の代表をされていた方にお会いして、話を聞くことが出来ました。

代表者曰く、「意外にも行政側の担当者がみんなの要望を極力取り入れながら一生懸命取り組んだ結果が今にある。」

担当者に対して、感謝の気持ちを表していた事が印象深く、余程、公・民の連係（コミュニケーション）がうまくいったのではないのでしょうか。大いに参考にすべきと感じました。

(2) 神戸市

三宮に到着し、最初に感じさせられた事は、都会のど真ん中でよくこれだけの街づくりが出来たものだ。驚嘆！

<整備区間>

都会の交通量の激しい状況の中での整備のため、第一段階、第二段階に分け、急激な道路形態の変化に戸惑いを感じさせないように、市民（ドライバー）への配慮をしながら時間を掛けての整備の為、大変な苦勞と難しさを感じさせられた。

今後、長距離バスターミナル整備に取り掛かる計画があり、更なる苦勞が待ち構えている。都会での「ほこみち」整備の難しさを思い知らされた。「にいがた2 km」に生かされるか、大変参考となった。

<神戸空港>

人員（スタッフ）、ターミナル等空港施設に関しては、まだ整備途中（半ば）と感じられる。コロナ禍の影響かもしれないが、乗客数の確保に苦勞されているようにも感じられた。これからの空港としますし、立地的にはまだまだ発展する余地十分と思われる。

(3) 姫路市

「人にやさしい交通環境づくり」として、歩行者、公共交通を優先し、安全で快適な歩行環境を整え、更に通過車輛の流入抑制等を導入し、都市計画を決定するというプロセス。市が計画素案を作成し、専門家と人、つまり住民の意見を取り入れ、実証社会実験により課題解決、合意形成から主体形成。「一般社団法人ひとねっとわーくひめじ」の設立。今回は、そのねっとわーくスタッフの皆さんと「まちなか」を歩きながらの視察をさせてもらいました。

行政側の柔軟性と受け入れ側の民間の素晴らしいコラボレーションでまちづくりを進め、現在に至っている事を確認し、新しい市のまちづくりに取り入れていかなければと考えています。

JR姫路駅に降り、待ち合わせ場所のデッキに到着した瞬間、直線道路の前方の眺望に感動させられた。なんと眼前に威風堂々、白鷺の如く美しい姫路城の姿が映え渡っているではありませんか。まちづくりの神髄を感じさせてもらいました。そして駅前広場100m程前方の信号を境にバス、タクシー以外の進入を禁止している交通形態にも感心させられた。色々な苦勞があったとの事です。何事も簡単には出来ないものである。

まちづくりのためになる視察は、現場に行き、自分の目で確認する事が重要であると感じた。


支出伝票一覧表

会派名	翔 政 会		皆川 英二		
支出年度	令和3年度	支出項目	広報費	No. 1	
整理番号	支出年月日	支出内容		支出金額	備考
1	R3.12.12	市政報告、印刷、製本、折込		384,672 円	
2	R4.3.31	市政報告、印刷、製本、折込		381,707 円	
3				円	
4				円	
5				円	
6				円	
7				円	
8				円	
9				円	
10				円	
11				円	
12				円	
13				円	
14				円	
15				円	
16				円	
17				円	
18				円	
19				円	
20				円	
計				766,379 円	

※ 支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	1		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年12月5日				
支出年月日	令和3年12月12日				
支出金額	384,672円				
支出先	松浜印刷所				
使途内容	市政報告、印刷製本折込				
備考	折込日 令和3年12月5日				

領 収 証		No.					
皆川 英二 様							
金額	<table border="1"> <tr> <td>百</td> <td>千</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>3846</td> <td>72</td> </tr> </table>		百	千	円	4	3846
百	千	円					
4	3846	72					
但し印刷代、折込代に替 89,707円 上記の金額正に領収致しました 令和3年12月12日							
現金	¥	2					
小切手	枚						
手形	枚						
振込	¥						
相殺	¥						
新潟市北区松浜本町4丁目10-24 松 浜 印 刷 所 TEL (025) 259-2039 FAX (025) 259-2144							
		印					

納品・請求書

令和3年11月30日

皆川英二 御中

〒950-3125
新潟市北区国津町4丁目10-24
松本印刷所
TEL 025-259-2039
FAX 025-259-2144

毎度格別のお引立て有難うございます。
下記の通り納品・請求致しますので宜しくお願い致します

単位:円

品名	数量	単位	単価	金額
・ 市政報告 No.26 B3両面				
両面カラー コート90k	17,300	枚	15.50	268,150
二つ折り				
※版下作成・変更・レイアウト作成等すべて含む				
※配送作業含む				
(12/5(日)折込分)				
折込料金・立替分	16,990	枚	4.8	81,552
※折込内訳				
日報・アガノセンター	7000	枚		
木崎	2300	枚		
NIC豊栄南	2750	枚		
NIC豊栄北	3150	枚		
水原・田代新聞店(旧豊栄一部)	390	枚		
読売新聞	1400	枚		
折り込み合計	16990	枚		
他、事務所分(手配り用)	310	枚		
小 計				349,702
消費 税				34,970
合 計 金 額				384,672
備 考				

【第2章】子どもの権利

子どもにとって大切な権利	
安心して生きる権利 ○いのちが守られ、尊重される。 ○愛憎を持って育まれる。 ○差別又は偏見を受けない。 など	自分らしく生きる権利 ○個性及び他者との違いが認められる。 ○不平等な扱いを受けない。 ○プライバシーが守られる。 など
豊かに生き、育つ権利 ○自分に合ったペースで生活する。 ○学ぶ、遊ぶ。 ○文化、芸術、スポーツにふれ親しむ。 など	身近なおとなとの受容的な関係をつくる権利 ○自分の思いや願いを自由に表明できる。 ○思いや願いをありのままに受け止め、一緒に考え、適切に応えてもらう。 など
社会に参加する権利 ○社会に参加し、意見が生かされる機会が与えられる。 ○参加にあたって、適切な支援が受けられる。	

【第3章】子どもの生活の場における権利保障

子どもの権利が保障される場所		
家庭 ○保護者は、子どもの生活環境を確保し、子どもの立場に立って、思いや願いを受け止める。 ○保護者は、虐待や体罰を行ってはならない。 など	学び・育ちの施設（学校や保育園など） ○施設関係者は、子どもが遊び又は学ぶための環境整備に努める。 ○施設関係者は、虐待及び体罰を受けた子どもを早期に発見し、救済及び回復に努める。 など	地域（町内会など） ○市及び市民は、子どもがすこやかに心豊かに過ごし成長発達できるような地域づくりに努める。 ○市及び市民は、地域の自然の保全に努める。 など

子どもの権利の実現に必要なこと

- ◆この条例が普及し、子どもに関連する全ての施策及び計画の根本となること
- ◆子どもと接する身近なおとなの権利が確保されること
- ◆子どももおとなも全ての人々が相互に権利を尊重し合うこと
- ◆権利侵害に対して適切な救済が図られること

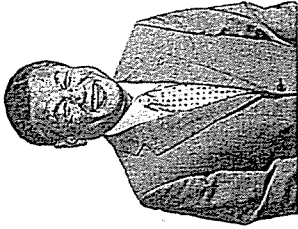
【第4章】権利侵害の救済

市は、子どもの権利侵害に対して救済を行う、権利の回復を支援するための仕組みの構築など、必要な措置を講じなければならないことを明記

【第5章】権利の保障と推進

市は、子どもに関する施策の充実と子どもの権利の保障を推進するために「子どもの権利推進委員会」を設置することを明記

新潟市子ども条例



令和三年三月二十二日の議会運営委員会で、子ども条例検討会の設置が承認され、各会派及び会派に属さない議員から委員を選任し、これまで検討会は十四回の会議を積み重ねてきました。その間、議会事務局・調査法制課には、設置当初から大変な面倒をかけ、今日

に至っております。心から感謝をするところです。

又、検討会と並行して、新潟市ことも未来部及び教育委員会とも断続的に協議を行うとともに「新潟市子ども子育て会議」や「小・中・高校の校長会」「特別支援学校」「新潟市要保護児童対策地域協議会代表者会議」において条例（素案）の説明をさせていただき、概ね賛同をいただきました。

またパブリックコメントに先立ち、新潟市の子ども選、新潟市立の小学校六年生・中学校三年生・高校三年生を対象に、児童・生徒に配布されているタブレット等を利用させていただきアンケートを実施、期間を一部並行してパブリックコメントを実施しました。この調査結果は条例案作成の参考として

市政報告

新潟市議会議員 皆川英二

発行/翔政会
 新潟市議会議員
 皆川英二
 事務所：新潟市北区
 新元島町3953-10
 TEL 025-258-2029
 FAX 025-258-6090

います。

「新潟市子ども条例」の概要

条例の目的

子どもの権利及び市等の責務を明らかにするとともに、子どもに関する施策の基本となる事項等を定めることにより、子どもの権利を保障し、全ての子どもが豊かな子ども期を過ごすことができるまちの実現に寄与することを目的としています。

基本理念

子どもは、一人の人間として尊重され、今を豊かに生き、成長発達する権利を子ども固有の基本的権利（子どもの権利）として有しています。

この権利を実現するために、次の権利が保障されなければなりません。

- 身近なおとなに、いつでも自由に思いや願いを表明し、ありのままに受け止めてもらい、適切に応えてもらうこと。
- 自然、仲間、地域及び社会との関わりの中で生きること。

新潟市文書館

新潟市が、歴史的に重要な公文書等を適切に保存し、市民の利用に供するため、旧太田小学校の校舎を活用した「新潟市文書館」の開館に先立ち、先礼ながら九月九日(木)に施設の内覧をさせていただきました。

校舎内は大分機変わりし、いつでも公文書等を搬入できるよう、きれいに整備されておりました。特に書棚は建造物(校舎)の耐震を考慮し、壁際に寄せており、そして長期にわたり保存する公文書等の変質を防ぐために常に室温を摂氏二十度〜二十二度に保つことも必要とされているようです。

これにより保存が必要な新潟市の公文書等の七十%が収納可能になるとのことです。

又、児童達が登下校時に立ち寄ることを考慮して、子ども達が利用できるスペースも取り入れる配慮も考えているようです。

そんな中での最も洒落た配慮は学校に在籍されていた皆さんの心を汲み取り「新潟市文書館」の名板の裏側に「太田小学校」の名板を残したことでしょうか。在籍された皆さんも少しは心が癒されるのではないのでしょうか。

(因みに開館は令和四年一月の予定)



新潟市文書館

松浜地区津波避難訓練

新潟市が災害時の住民共助を促すためのモデル地区に「松浜地区」が選定され、昨年十二月から自治会幹部と市職員、専門家を交え、複数回議論を重ねて、ようやく「地区防災計画」がまとまりました。

令和元年六月の山形県沖地震の際、大挙して自動車で近くの高台へ避難したため、周辺道路が大渋滞し混乱が起きました。

そして令和二年の豪雨の際に避難指示が発令された時も同じ状況が生じてしまいました。

自動車での避難は渋滞の発生や道路の冠水により避難が困難になり逃げ遅れる恐れがあり、危険性が指摘されており、あくまでも避難は徒歩が最も安全とされています。

しかし、今回の避難方法の結果を踏まえ、地域の事情なども考慮し実際には自動車でも避難する人が多いとみて、「地区防災計画」の中に避難先を新潟医療福祉大学と明記されました。

日本海での津波の到達は発生から概ね八分〜十五分と予測されています。(地震の大小により多少のずれがある)

つまり、近くの高台へ大挙して避難し渋滞するよりも、多少時間がかかっても敢えて、最初から安全な場所を指定したことに大きな意義があったのではないかと考えます。

「地区防災計画」にのっとり、車での避難方法の検証のため例年行なっている「松浜地区総合防災訓練」に替えて全自治会参加で「自動車による避難訓練」が十月三日に実施されました。

当日は新潟医療福祉大学の協力により同大学の第十一駐車場を非難場所として借り受け各自治会の代表約二〇〇台の自動車に参加し、避難後にそれぞれアンケート用紙をお渡しして意見をいただき、後日内容を精査し、その結果は住民の皆さんに報告されるものと思います。

初めての訓練でしたが参加者にとっては貴重な経験として、今後実際に生じた時にこのことが生かされるものと確信するところです。

(因みに松浜六丁目からの参加者に何

いましたら八分で到着したとのことです。是非参考にしてください)

課題

今回は避難路のポイント毎に自治会の担当者が立ち、的確な指示を出してくれましたが、現実には発生した際にはどうなのか。

(対策として)

- ・ハザードマップや避難場所までの道標を各家庭に配布するとともに、避難経路を示す看板の設置が必要ではないか。
- ・海抜の高い道路を利用しての避難することの徹底が必要。
- ・早めの避難。



避難訓練前の打合せ(北出張所前)



新潟医療福祉大学駐車場への避難状況

阿賀野川右岸遊歩道

国土交通省北陸地方整備局、阿賀野川河川事務所、新潟市北区役所建設課、及び自治振興会の尽力により、令和二年度に完成した阿賀野川右岸（新元島町くふれあい公園）遊歩道が、朝・夕は勿論、日中においても、老若男女を問わず多くの住民から利用されている状況です。

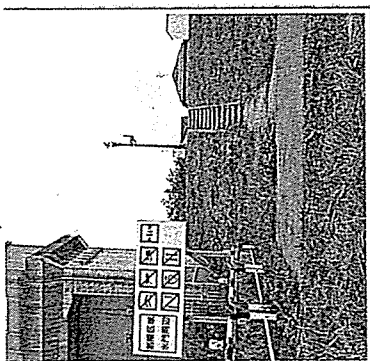
ウォーキング（散歩）されている複数の方から三点要望がありました。

- ・一つ目はテニスコート付近の下流から上流に向かって歩道に雑木が繁茂し歩きにくい。
- ・二つ目は水門に隣接する急な階段に手摺を。
- ・三つ目は遊歩道途中に幾つかのベンチが欲しい。

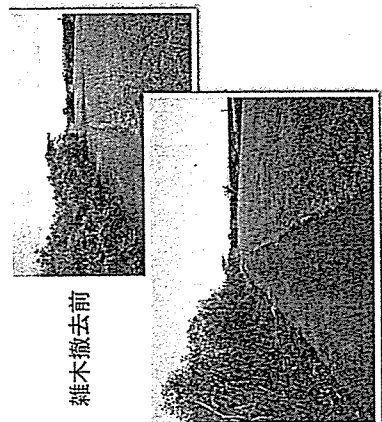
以上のことを、阿賀野川河川事務所に伝えたところ、それを踏まえて北区建設課が素早く対応してくれ、直ぐに雑木を取り除き、階段の手摺とベンチについても、今年度予算で設置してくれるとの返答をいただきました。

利用者の安全安心のために速やかに動いてくれた北区役所建設課に感謝するところです。

・・・“住民の皆さん、区役所は一所懸命頑張ってますよ。”



この階段に手摺がつきます



雑木撤去前

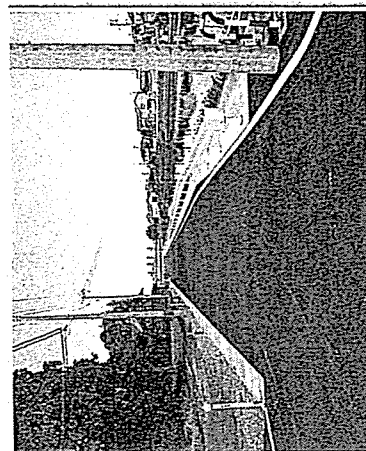
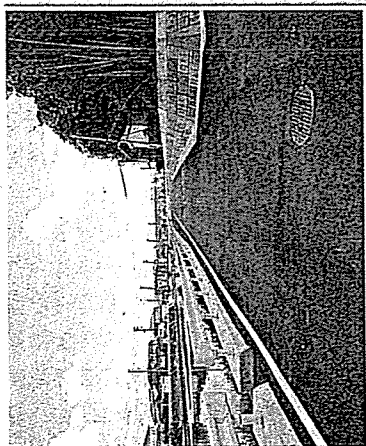
雑木撤去後

新井郷川左岸道路 七十八号線道路 整備事業

令和三年二月発行の市政報告でお知らせのとおり

- ・北区役所の地道な交渉により昨年度に用地買収が終了し事業が開始され、工事が九月で完了しました。
- ・隣接する既存道路の改良工事も既に発注済で施工業者も決定し、来年三月迄に工事が完成するとのことです。
- ・道路が完成することにより通勤者にとって車でのごさげや橋へのアクセスの利便性が大幅に良化するとともに、自転車通学している学生の皆さんにとっても、通学用道路としてより安全に利用できることは非常に嬉しいことです。
- ・又現在事業展開している濁川土地区画整理事業にも良い影響を及ぼすものと期待するところです。

※北区役所による用地買収後の迅速な対応に感謝するところです。



完成

阿賀野川・松原

「住民の命と安全を守る」

「洪水及び漏水対策」

（漏水対策）

・国の緊急災害対策事業により、阿賀野川堤防からの漏水を止めるために、止水矢板打込み工事をやり、結果として、それまで川の増水時に生じていた道路側への漏水による湧水が無くなり、安全が保たれ、一つの課題が解決されました。

（洪水対策）

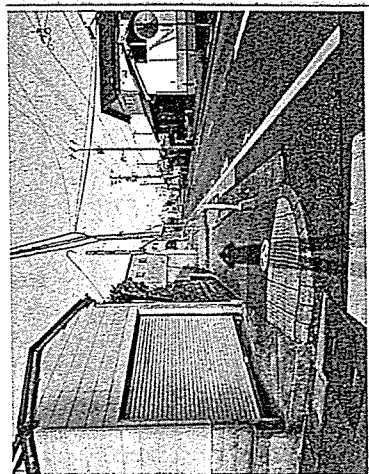
近年、全く予測することができない程の、異常気象による豪雨により、日本全国で、主に中小河川の決壊により多くの人命が失われたり、家屋の倒壊や流出等、悲惨な被害が発生しております。

そして、これからも残念ながら毎年繰り返されるものと推測されています。

東町歩道

この件については数回取りあげてきましたが、新潟市（北区役所建設課）の尽力と土地所有者の協力により全ての案件が終わり、来年の入学式迄には安全で安心できる歩道が完成の予定です。

これで長年の懸案が解消されたことにより、通学する児童を交通事故から守ることができます。土地を提供して下さった所有者を含めこれまでかがわっていただいた新潟市及び北区役所建設課さらに職員の皆さんに感謝するところです。



現況

海岸災害対策

(新潟市)松浜地域の雨水対策と(国)阿賀野川河川事務所の洪水対策との関連性

住宅への浸水防止と住民の安全安心の確保のための松浜地区雨水対策として、既に貯留量三四〇〇m³を受け入れられる貯留管理設工事が完成し、現在三軒屋地区で貯留量一八四〇m³の受け入れ可能な貯留管理設工事が行なわれており完成に近づいております。

さらに現在計画中の貯留量一六五〇〇m³の調整池と雨水ポンプ場が完成することになれば、これらの貯留水が調整池から段階的とは言え一気に阿賀野川へ放流することになります。

ここで阿賀野川河川事務所(国)との関わりが生まれてきます。

(阿賀野川河川事務所)

上流部に降水があれば、上流からの雨水により既に川も増水している状態の中へ放水する雨水を滞ることなく、スムーズに海へ流出させ、洪水を防ぐための対策を常に執っておかなければなりません。

そのための工事が河口に堆積した砂州の撤去になります。

そこで阿賀野川河川事務所は毎年二〜三回数千m³〜数万m³の砂の撤去を行ない、洪水に備えています。心から感謝するところです。

(海岸浸食対策)

二〜三年前までは撤去した堆積砂を海岸外へ搬出していたが、浸食が進む状況に危機感を抱くようになり、浸食箇所に埋め戻すようお願いし、現在に至っております。

このことにより、洪水防止対策が海岸浸食対策に繋がり、一石二鳥の効果をもたらすことが実証されました。

今後はさらに国、県、市の連携と協働により範囲を拡大し、養浜につとめ安心安全で美しい海岸づくりを目指すことを期待するところです。

(飛砂防止対策)

現在、阿賀野川河川事務所と北区役所が連携して飛砂対策の一環として、

自治振興会、松浜小学校四年生児童と一緒にアマガミの植栽を続けておりますが、成長する迄に長時間必要なことから、先ずは飛砂量を減少するために、砂州の撤去や、日常的に湿り気のある砂州の状態にすることにより飛砂の減少につとめているところです。

・洪水対策を行うことにより海岸浸食が飛砂防止に寄与していることが確認されました。

河口の砂州を撤去し河床を下げ、増水時に速やかに海へ流出させることにより、洪水を防ぎ人命を危険から守り、安全安心を確保するとともに河口付近に現存するひょうたん池や自然を残していくために、国、県、市と連携を図っていくことが、最重要の課題と考

えられます。

そして国としては速やかに検証し取り組んでいきたいとの考えと伺っております。

感謝をし、期待するところです。

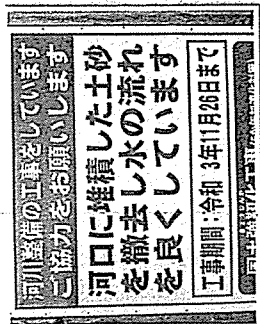
・阿賀野川の理想的な流れの姿は両岸に砂州があり、中央を流れて海に下っていくことにより両岸平均しての水量になり、増水時も、砂州により減速させることにより、護岸を守ることができる。

(課題)

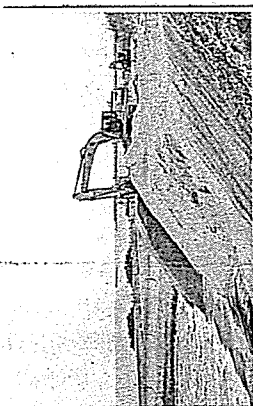
・毎年二〜三回砂州の掘削、撤去を行っているが、一冬越すと元の木阿弥。

冬の荒波によって海から河口に押し戻された砂が堆積し砂州が生れる悪循環が繰り返される。

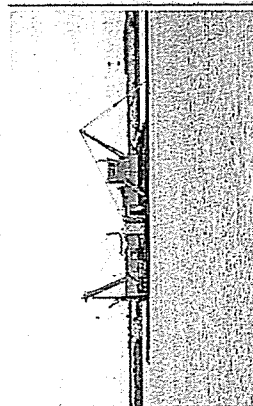
“抜本的な対策が必要”



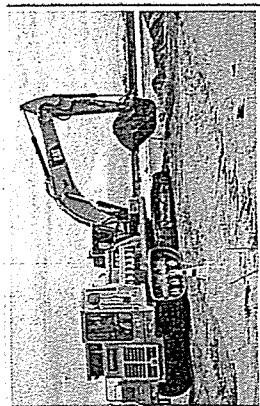
海岸浸食状況



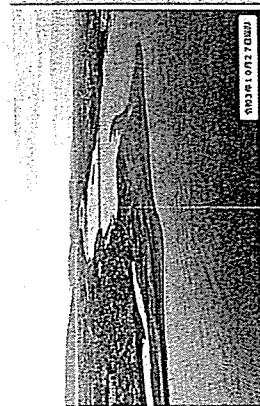
浸食箇所盛砂状況



浚渫(土砂取り除き)

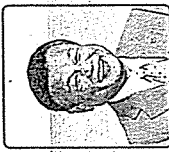


河口砂州撤去(河川事務所)



現況

皆様のご意見・ご要望を
お聴かせ下さい。
責任を持って
対応いたします。





新潟市議会議員
皆川 英二

連絡先
新潟市北区新元島町3953-10
☎ 258-2029
FAX 258-6090

(本誌は政務活動費の一部を充当しております。)

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和4年度	整理番号 (項目別)	2		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和4年11月27日				
支出年月日	令和4年11月31日				
支出金額	38,707円				
支出先	松浜印刷所				
使途内容	市政報告、印刷製本折込				
備考	折込日 令和4年11月27日				

領 収 証		No. _____					
皆川 英二 様							
金額	<table border="1"> <tr> <td>百</td> <td>千</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>8</td> <td>707</td> </tr> </table>		百	千	円	3	8
百	千	円					
3	8	707					
但し印刷代、折込料金を含む 上記の金額正に領収致しました 令和4年3月31日							
現金	¥	0					
小切手	枚						
手形	枚						
振込	¥						
相殺	¥						
新潟市北区松浜本町4丁目10-24 松 浜 印 刷 所 TEL (025) 259-2039 FAX (025) 259-2144							
							

納品・請求書

令和4年3月27日

皆川英二 御中

〒950-3125
新潟市北区新井町10-24
松葉印刷所
電話 025-259-2039
FAX 025-259-2144

毎度格別のお引立て有難うございます。
下記の通り納品・請求致しますので宜しくお願い致します

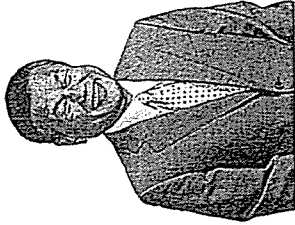
単位:円

品名	数量	単位	単価	金額
・市政報告 No.27 B3両面				
両面カラー コート90k	16,810	枚	15.90	267,279
二つ折り				
※版下作成・変更・レイアウト作成等すべて含む				
※配送作業含む				
(3/27(日)折込分)				
折込料金・立替分	16,610	枚	4.8	79,728
※折込内訳				
日報・アガノセンター	6950	枚		
木崎	2220	枚		
NIC豊栄南	2710	枚		
NIC豊栄北	2990	枚		
水原・田代新聞店(旧豊栄一部)	390	枚		
読売新聞	1350	枚		
折り込み合計	16610	枚		
他、事務所分(手配り用)	200	枚		
小計				347,007
消費税				34,700
合計金額				381,707
備考				

新潟市議会議員 皆川英二

市政報告

発行/翔政会
新潟市議会議員
皆川英二
事務所：新潟市北区
新元島町3953-10
TEL 025-258-2029
FAX 025-258-6090



令和四年二月例会代議員

翔政会代表質問

……翔政会とは……

安定した市民生活を守るため議会過半数を確保し、安定した議会運営を行うために二十六名の同志で立ち上げ、現在は二十七名の市議会最大会派です。

今回の質問は翔政会二十七名の代表の立場で今後の市政全般について市長への質問になりました。

1. 市政運営について

(一) 一期目の総括について

ア 選挙公約「十の基本政策」の実現に向けて取り組んできたことと、その達成度は。

答弁要旨

私が掲げた「十の基本政策」は、経済活力のある新潟市をつくり、市民が安心安全で生き生きと暮らせる「日本海拠点都市」の創造に向け、政策の大きな方向性を示したもので、市民目標を第一に取組みを進めてきました。

いくつか例をあげるならば、「子どもを産み育てやすいまち」の実現に向け、「こども医療費助成の運院助成」について、小学校六年生までだったものを、令和元年度に中学三年生まで、昨年四月には高校三年生まで拡大しました。

又、「農家が幸せなまち」「人の集まるまち」そして「便利なまち、拠点性の向上」では、全庁をあげて、全力で対応を行っているところです。

一方、このような厳しい状況の中にあっても、本市の新しい未来を切り拓

くため、ウイズコロナ・ポストコロナ時代におけるまちづくりの方向性とビジョンを市民の皆様にお示しすることが、市長である私に課せられた責務であると考え、一選ばれる都市「新潟市」を公義し、私なりに実直に「十の基本政策」を実行してきたと自負しています。

イ 新型コロナウイルス対策について

答弁要旨

感染症対策は現在、感染力が強いオミクロン株により本市においても感染の高止まりが続いており、残念ながら第六波の収束が未だ見通せない状況にあります。

この状況に対応するため、職員を増員するとともに、市内の発生状況に応じて、区役所保健師や休館中の公民館職員など全庁的な応援体制を構築して対応しています。

ワクチン接種については、現在は約九割の方が一・二回目の接種を終えています。

現在実施している三回目接種については、接種券の前倒し発送時期を調整することで、今のところ大きな混乱もなく、順調に前倒しが進んでいます。

国や県の支援策を見極めつつ、支援金の上乗せ支給や、支給要件の緩和、或いは、商品券発行事業など経済社会の止まった轆車を動かしていくために、今後も、お困りの事業者の経営状況を踏まえた支援策を展開し、事業継続と雇用の維持を下支えしてまいります。

(二) 財政運営について

ア 行財政運営の方向性について

答弁要旨

市民の皆様まにこ心配をおかけした基金残高は、当面の目標としていた八十億円を上回り、緊急時・災害時に対応できる安心安全の土台づくりもできたと考えています。

「選ばれる都市「新潟市」の実現と持続可能な行財政運営を両立していくためには、集中改革で選逸した社会情

勢の変化や市民ニーズに即した最適化を進め、将来を見据えた政策の質を改善していきます。

イ 財政見直しについて

今後の財政見直しをどのように想定しているのか。

答弁要旨

引き続き、社会保障関係費の増加が見込まれる一方で、公債費は令和五年度にピークを迎え、その後、減少する見込みです。

また、市債残高については、令和四年度末の三、七二五億円から令和八年度末には三、三五五億円まで減らしていく推計としています。

基金残高も一定水準維持できるといふことで、今後も安定した財政運営が可能と考えています。

(三) 経済政策について

ア ポストコロナを見据えた戦略について

答弁要旨

本市では、感染症の影響が長期化するなか、中小企業者への支援策に取り組み、売上が減少する事業者への支援金をはじめ、家賃支援や感染症対策設備への費用補助、資金調達支援など事業の継続と雇用の維持を支えるための経済対策を実施してきました。

地域経済の持続的発展に向けては、経済団体、業界団体、そして金融機関の皆様と共通の目標のもと、きめ細かな経済対策を行うことで中小企業者の経営改善と事業再生を強力に後押しし、地域経済の再興につなげます。

イ 成長分野におけるイノベーション推進について

答弁要旨

イノベーション推進は企業の競争力強化や付加価値を高めることにつながるものであり、多くの市内企業がDXに取り組むことは、地域全体の活性化に資するものと考えています。

今後は、DXに取り組みやすい地域としてそのハードルを下げ、多種多様な業種によるDXを支援し、イノベーションの推進を図っていきます。

ウ 市内既存中小企業の育成、支援について

「中小企業・小規模事業者活性化プラン」の改定に向けて、重点分野や取

組の方向性など、どのように検討しているのか。

答弁要旨

プラン策定時には想定できなかった新型コロナウイルスの感染拡大による社会経済の急速な変化によって、中小企業を取り巻く環境も大きく変化したことから、事業の縮小や休止を迫られる事業者の事業継続を支えつつ、事業再構築や新事業展開を後押しし、企業におけるDXへの取組支援を強化するとともに、成長分野への参入とイノベーションの促進、脱炭素化の視点も加えるなど、中小企業のさらなる振興に向けた経済施策を検討していきます。

(四) 農業政策について

ア 米価下落対策について

答弁要旨

米価が下落し、さらに今後も人口減少、高齢化、新型コロナウイルス感染症の影響によって国内の米の需要が減少し、このため、加工用米といった非主食用米を市内米加工産業と連携するほか、輸出用米の拡大や園芸転換など、本市独自の支援を行い、主食用米からの転換を後押ししていきます。

イ 将来にわたって新潟で農業が続けられるために必要なことは何か。

答弁要旨

持続可能な農業のためには、農業経営の安定化が必要であり、新たに収入保険に加入する農業者に対して支援を行います。

更に儲かる農業の実現に向けては、人口減少、気候変動、デジタル化の進展といった社会の変化に対応していくことが重要だと考えています。

(五) 拠点化推進について

ア 新潟駅周辺整備、中央環状道路整備について

コロナ禍を乗り越えるために、本市の発展には拠点性の向上が欠かせない。その上で、新潟駅周辺整備や中央環状道路といった市の大きなプロジェクトが果たす役割と期待される効果は何か。

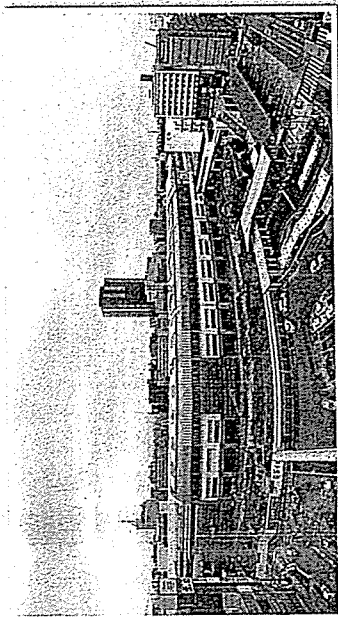
答弁要旨

新潟駅周辺整備は、鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や賑わい空間の創出に向けて、鉄道在来線の高架化や幹線道路、駅前広場等の都市基盤整備をば

じめとした駅周辺市街地の総合的な整備を図るものです。

中央環状道路は、交通アクセスや防災機能の向上を図るとともに、市内各地域が持つ高いポテンシャルを繋ぐ、交流・連携の軸となる延長約四十五キロメートルにおよぶ重要な道路です。

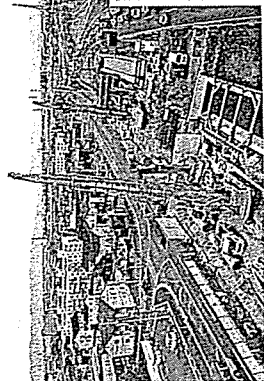
これらの大型プロジェクトは、本市のまちづくりを支える重要な都市基盤であるとともに、本市のさらなる拠点性の向上に向けた起爆剤となる事業であると考えています。



新潟駅現状



駅前広場完成イメージ



栗の木バイパス

イ 民間活力の導入活用につながる支援策の拡充について

答弁要旨

企業誘致の推進に向け、オフィス床の供給を促進する新たな制度として「スマートビル建設促進補助金」を創設。

IT系企業の誘致に対する支援についても、「デジタル・イノベーション企業立地促進補助金」、これらの支援制度を民間事業者の皆様からご活用いただき、高度な都市機能が集積し、安心安全で災害に強い都心の再整備を官民協働の取り組みにより進めるとともに、戦略的な企業誘致により魅力ある雇用の場を創出し、若者などの県外流出を抑え、新たな流入につなげていきたいと考えています。

ウ にいがた2kmの推進（と企業誘致）について

答弁要旨

【「にいがた2km」の覚醒】三つの基本方針。

基本方針一「人・モノ・情報の中心拠点となる 稼げる都心づくり」。都市再生緊急整備地域における本市独自の支援制度などにより戦略的な企業誘致を推進し、「ビジネスを展開するまち」として、国内外から選ばれる都市を目指します。

基本方針二「都心と八区の魅力・強みのコラボレーションによる新たな価値の創造」。各区の豊かな産品を集めたマルシェを新たに開催するなど、本市の魅力を外へアピールし、消費の拡大や産業の高度化を図っていきます。

基本方針三「居心地が良く、市民が主役になるまちづくり」。こうした取組を官民連携して進め、「緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリア」を創造し、八区のネットワーク強化を図りながら、「本市経済・産業の発展を牽引する成長エンジン」としていく取組を推進していきます。

(六) 暮らしやすさの推進について

ア 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築は

複合化・複雑化する問題に対し、高齢・障がい・児童等の分野ごとの縦割りや「支える側」「支えられる側」といった従来の関係を越えて、市民や多様な主体が参画できる支援体制の整備が求められるが、本市の取り組み状況を伺う。

答弁要旨

八十代の親がひきこもりなどによる五十代の子どもたちの生活を支える、いわゆる「八〇五〇(ハチマルゴーマル)問題」、子育てと親族の介護が同時期に発生する「ダブルケア」。

地域における課題の整理や、既存の体制・地域資源の活用方法、複数分野間の連携の仕組みづくりなどについて、庁内横断的に検討を進めるとともに、新潟市社会福祉協議会など事業実施に関わりの深い庁外の支援機関や有識者の方からのご意見も参考にしながら、取り組んでいきます。

イ 子ども家庭総合支援拠点など子育て環境の充実について

子どもを取り巻く環境が益々厳しくなる中、市としての対応は。

答弁要旨

平成二十八年度に「子育て世代包括支援センター」として各区へ設置した妊娠・子育てほっとステーション内に機能を加えることで子ども・子育てに関する一体的な支援をより強化していきます。

さらに保育サービスの利用に向けて寄り添った支援を行う「保育コンシェルジュ」の配置も行い、妊娠子育てほっとステーションを充実させ、妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援をより一層強化し、よりきめ細かな支援体制を構築していきます。

2. 教育問題について

(一) 特別支援教育の一層の充実について

医療的ケアに関する法律の施行や特別支援学級在籍児童生徒数の急増など、特別支援教育を取り巻く環境が大きく変わっている。就学前から社会参加まで、高まり続ける特別支援教育への社会的ニーズや課題に対応することが必要と考えるが。

答弁要旨

ICTを活用した効果的な特別支援教育についての調査研究、特別支援教育担当者の専門性向上のための研究などを一体的に行い、総合的な対応ができるよう、特別支援教育課を新設することとしました。

就学前から切れ目のない一体的な支援の展開を通じて、一人一人が自分らしく生きていけるように、市長部局と

も連携しながら共生社会の実現に取り組んでいきます。

(二) 地域と一体となった学校づくりについて

コミュニティ・スクールは、子どもの成長を地域総がかりで支える体制を構築し、これからの社会をたくましく生き抜く力を育成していくものだが、地域の活性化に繋がる。これまで以上に区行政との連携が重要になるが、コミュニティ・スクールがどのような役割を担っていくのか伺う。

答弁要旨

コミュニティ・スクールは、子どもたちの育成はもとより、地域の課題解決にも大きく貢献していくことから、住民と協働し地域ニーズを解決する区役所と一体となって地域課題に取り組むことで、地域の特色を活かした学校づくりやまちづくりを効果的に進めることができるものと考えます。

今後は、区役所と教育委員会が、地域や学校の現状や課題を共有し連携を強化しながら、課題解決に向けた取組みを推進していきたいと考えています。

3. 新潟市公共スポーツ施設の再編について

(一) 野球場施設について

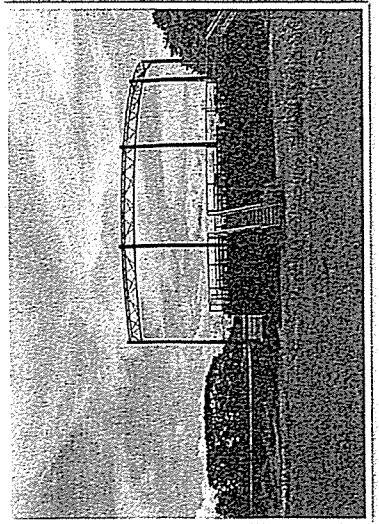
今回存続が決まった野球場施設を調査し、代わりになり得るかどうかが精査し、多少の補修をかけても日常的にいつでも楽しく安全に練習や試合の出来る一定数の野球場があつて然るべきと思いますがお考えを伺います。

答弁要旨

野球場施設についても、利用者や野球関係者など市民の皆様とコミュニケーションをとりながら再編を進めつつ、存続する施設については、安心・安全にご利用いただけるよう施設の改修等を含め適切な保全に努めていきます。

※今回の質問で木崎球場の重要性を主張させていただきました。今後は球場のバックスクリーン設置の早期実現に向けて皆さんと一緒に、要望を進めていきたいと思ひます。必ず実現を！

豊栄木崎球場現況



4. 二期目への思いについて

(一) 市長選挙について (二) 県知事選挙について

ポストコロナ時代を具現えた成長戦略選ばれる都市「新潟市」の実現など、これからの新潟市のまちづくりを任せられるのは中原市長しかいないと考えるが十月の市長選挙に向けてのお考えは。また、良好な関係を築いている花角知事との関係を今後も続けることが本市・本県のためになると考えるが五月の知事選挙に対しどのように対応するのか。

答弁要旨

私は、花角知事の温厚な人柄も含め、対話重視の姿勢によって新潟県政がこれまでになく安定していると大変評価しています。本市と県とは円満な関係を築くことができており、人口減少対策や拠点化など取り組むべき方向性も合致していると考えています。

花角知事は先日、五月の県知事選挙への出馬を表明され、私としても花角知事の再選に向け全力で応援したいと考えています。

現在、感染力が強いオミクロン株への対応や三回目のワクチン接種の円滑な推進など、喫緊の課題に最優先で取り組んでいるところですが、十月には選挙が実施されることから、県知事選挙以降には、何らかの対応を明らかにしていかなければならないと考えております。就任一期目の三年余りが経過した中で、私がこれまで取り組んできた市政への思いなどを、今後、市民や

私の後援者の方々に伝えし、ご意見をいただきながら対応を検討していきたいと思っています。

新崎駅直通路 エレベーター(直) の設置 JRA環境整備事業

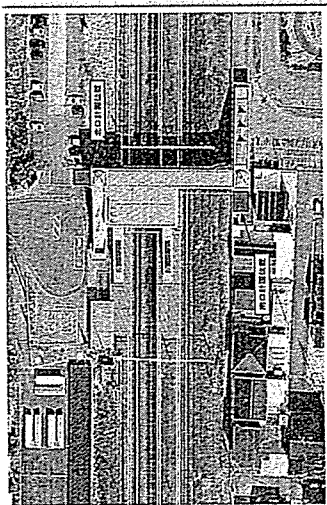
R三年度に設置のための調査費が一五〇万円計上され、R四年度に五〇〇万円が追加されました。そして先ず南口エレベーター設置に必要な予算としてR五年度に債務負担として六〇〇〇万円が予定されております。

設置工事の準備は南口、北口の順で施工することになっています。

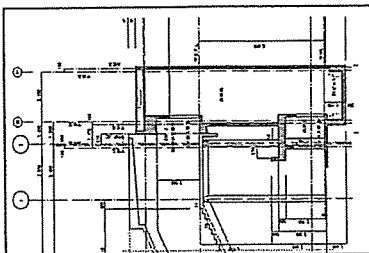
北口の設置はさほど問題なく出来るものと考えられますが、南口は民地(住宅)が隣接しており、工事はJRの敷地内を利用しての施工になるものと思われれます。

隣接する民家への影響調査やJRとの打合せに時間を要するため、当初予定より遅れが生じることです。しかしながら長年の夢がスタートしたこととは間違いない事実です。多少の遅れはいた仕方のないものと考え、その先のことを(ホームへのエレベーター)目標に進んでいけたらと期待することです。

エレベーター位置図

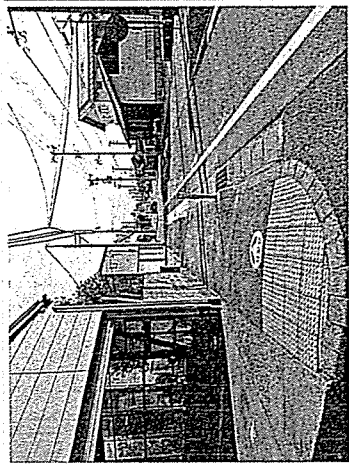


新崎駅南口断面図



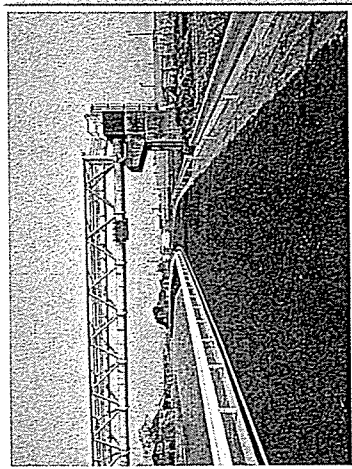
松浜東町歩道完成

今度たびたび報告してきましたが、北区建設課の長年の努力と地権者の協力により二十年來の目標であった歩道が完成。

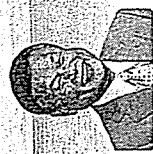


北七ヶ宿線(濁川地区) 全線開通

前回の市政報告でもふれましたが、北区役所建設課の努力と地元地権者の協力により全線開通しました。(心から感謝です)



皆様のご意見・ご要望を
お聴かせ下さい。
責任を持って
対応いたします。



新潟市議会議員
皆川 英二

連絡先
新潟市北区新元島町3953-10
☎ 258-2029
FAX 258-6090

(本誌は政務活動費の一部を充当しています。)

阿賀野川河川遊歩道

- ・手摺とベンチ設置三月末完了
- ・高齢者の皆さんの利用が増えて、健康増進につながることを願っています。
- ・阿賀野川河川事務所、北区建設課に感謝。

楽しく散歩できるようきれいな歩道にするため、さらに研究していければと思っております。

紙面発行の切までに完成写真の掲載が間に合いませんが必ず設置できることとです。現地で確認してください。

令和三年度 除雪状況について

○除雪体制の見直しについて

●除雪業者の適正な配置

車両基地から担当路線までの回送時間や路線延長が多いなど、除雪作業に時間を要している業者について、迅速で効率的な除雪ができるよう十三業者の配置を変更した。

●雪捨て場の増設

効率的に排雪作業が行えるよう新たに大規模な雪捨て場を三箇所増設し、全体で三十四箇所(大規模八箇所、公園など二十六箇所)を配置した。

●昨年度のような連続降雪はないが、今年度、北区は市内で一番降雪があった。十二月からの暴風雪による吹溜り処理や一月のまとまった降雪により全路線の除雪や交差点などの排雪作業を実施した。

※今後共、住民の安心、安全、日常生活の確保のために、更なる除雪体制の充実を図っていただくよう働きかけていきたいと考えています。除雪に携わった職員及び除雪業者の皆さんに心から感謝の意を表します。

支出伝票一覧表

会派名	翔 政 会		皆川 英二		
支出年度	令和3年度	支出項目	資料購入費	No. 1	
整理番号	支出年月日	支出内容		支出金額	備考
1	R3.4.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
2	R3.4.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
3	R3.4.27	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
4	R3.5.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
5	R3.5.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
6	R3.5.28	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
7	R3.6.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
8	R3.6.28	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
9	R3.6.29	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
10	R3.7.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
11	R3.7.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
12	R3.7.29	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
13	R3.8.20	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
14	R3.8.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
15	R3.8.30	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
16	R3.9.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
17	R3.9.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
18	R3.9.28	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
19	R3.10.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
20	R3.10.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
計				59,601 円	

※ 支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

支出伝票一覧表


会派名	翔 政 会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	支出項目	資料購入費	No. 2	
整理番号	支出年月日	支出内容		支出金額	備考
21	R3.10.29	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
22	R3.11.19	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
23	R3.11.29	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
24	R3.11.29	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
25	R3.12.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
26	R3.12.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
27	R3.12.27	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
28	R4.1.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
29	R4.1.27	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
30	R4.1.28	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
31	R4.2.21	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
32	R4.2.28	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
33	R4.2.28	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
34	R4.3.18	しんぶん赤旗		3,497 円	第1紙日本経済新聞
35	R4.3.28	新潟日報統合版		3,400 円	第1紙日本経済新聞
36	R4.3.28	公明新聞		1,887 円	第1紙日本経済新聞
37				円	第1紙日本経済新聞
38				円	
39				円	
小計				45,807 円	
計				105,408 円	

※ 支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

支 出 伝 票

会 派 名	翔 政 会		議 員 名	皆 川 英 二	
支 出 年 度	令 和 3 年 度	整理番号 (項目別)	1		
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令 和 3 年 4 月 1 日 ~ 4 月 30 日				
支出年月日	令 和 3 年 4 月 2 日				
支 出 金 額	3,497 円				
支 出 先	日本共産党新潟地区委員会				
使 途 内 容	日刊「しんぶん赤旗」				
備 考	第1紙目: 日本経済新聞				



領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の しんぶん赤旗 領 収 書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円		
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 4 月分		
*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346		
		領収日	投書		

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙


区域	読者番号	領収証		(3 年 4 月分)
皆川 英二 様				
(発行日)	(領収番号)	(担当)		
3/ 4/27	2			
銘柄名	部数	金額(内消費税)		
日本経済新聞	1	4,000(296)*		
		ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。		
		合計金額		
		4,000 円		
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円				
 Nippo Information Center NICアガノ 有限会社 LOBELO				新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043
				所長印 

※重ならないように貼付してください。

支 出 伝 票

会 派 名	翔 政 会		議 員 名	皆 川 英 二	
支 出 年 度	令 和 3 年 度	整 理 番 号 (項 目 別)	2		
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実 施 年 月 日	令 和 3 年 4 月 1 日 ~ 4 月 30 日				
支 出 年 月 日	令 和 3 年 4 月 27 日				
支 出 金 額	3,400 円				
支 出 先	(有) LOBELO				
使 途 内 容	新潟日報統合版				
備 考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号	領収証		(3 年 4 月 分)
皆 川 英 二 様			
(発行日)	(領収番号)	(担 当)	
3/ 4/27	1		
銘 柄 名	部 数	金 額 (内消費税)	
新潟日報統合版	1	3,400 (251) *	
			ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。
合計金額			
3,400 円			
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円			
			所長印
 Nippo Information Center NICアガノ 有限会社		LOBELO 新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	3		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年4月1日～4月30日				
支出年月日	令和3年4月27日				
支出金額	1,887円				
支出先	坂富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書貼付

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年4月分 領収日 4月27日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞*	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象)
(8%対象 1,887)




販売店 坂富明
住所 新潟市北区木崎2831-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収書及


備考欄には控分率等を記入してください。

支 出 伝 票

会 派 名	翔 政 会		議 員 名	皆 川 英 二																															
支 出 年 度	令 和 3 年 度	整理番号 (項目別)	4																																
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費																																		
実施年月日	令 和 3 年 5 月 1 日 ~ 5 月 10 日																																		
支出年月日	令 和 3 年 5 月 21 日																																		
支出金額	3,497 円																																		
支 出 先	日本共産党新潟地区委員会																																		
使 途 内 容	日刊「しんぶん赤旗」																																		
備 考	第1紙目 日本経済新聞																																		
領収書貼付欄																																			
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">皆川 英二</td> <td colspan="2">様</td> <td colspan="2"> 日本共産党発行の しんぶん赤旗 領 収 書 </td> </tr> <tr> <td>新聞・雑誌名</td> <td>部数</td> <td>金額</td> <td colspan="3">3,497 円</td> </tr> <tr> <td>日刊「しんぶん赤旗」</td> <td>* 1</td> <td>3,497</td> <td colspan="3">2021 年 5 月分</td> </tr> <tr> <td colspan="3">*印は税率8%</td> <td colspan="3"> 上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346 </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>領収日</td> <td>5/21</td> <td>扱</td> <td></td> </tr> </table>						皆川 英二		様		日本共産党発行の しんぶん赤旗 領 収 書		新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円			日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 5 月分			*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346					領収日	5/21	扱	
皆川 英二		様		日本共産党発行の しんぶん赤旗 領 収 書																															
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円																																
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 5 月分																																
*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346																																
		領収日	5/21	扱																															

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
 備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域 読者番号	領収証	(3 年 5 月分)
皆川 英二 様		
(発行日)	(領収番号)	(担当)
3/5/27	2	
品名	部数	金額(内消費税)
日本経済新聞	1	4,000(296)*
		合計金額
		4,000 円
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円		
		所長印
	Nippo Information Center	NICアガノ 有限会社 LOBELO
		新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	5		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年5月1日～5月31日				
支出年月日	令和3年5月27日				
支出金額	3,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号

領収証

(3年 5月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)

3/ 5/27 1

銘柄名	部数	金額(内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400(251)*

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

合計金額

3,400円

(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円

所長印

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	6		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年5月1日～5月31日				
支出年月日	令和3年5月28日				
支出金額	1,887 円				
支出先	堀 富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書別

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2021年5月分

領収日 5月28日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。 (10%対象) (8%対象) 1,887 0

販売店 堀 富明
 住所 新潟市北区木崎2831-29
 TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No

※領収書

備考欄には改刀半等を記入してください。

支出伝票



会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	7		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年6月1日～6月30日				
支出年月日	令和3年6月2日				
支出金額	3,497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第1紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二 様			日本共産党発行の しんぶん赤旗 領収書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円	
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 6 月分	
*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL025-247-1346	
			領収日	6/2
			扱書	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域	読者番号	領収証		(3 年 6 月分)
皆川 英二 様				
(発行日)		(領収番号)		(担当)
3/6/28		2		
銘柄名	部数	金額(内消費税)		
日本経済新聞	1	4,000(296)*		
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。				
合計金額				
4,000 円				
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円				
 NICアガノ 有限会社 LOBELO				新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043
				所長印 

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	8		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年 6月 1日 ~ 6月30日				
支出年月日	令和3年 6月 28日				
支出金額	3,400円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号	領収証		(3年 6月分)		
皆川 英二 様					
(発行日)	(領収番号)	(担当)			
3/ 6/28	1				
銘柄名	部数	金額 (内消費税)			
新潟日報統合版	1	3,400 (251)*			
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。			<table border="1" style="margin-left: auto;"> <tr> <th>合計金額</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3,400円</td> </tr> </table>	合計金額	3,400円
合計金額					
3,400円					
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円					

所長印

NICアガノ
有限
会社
LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
 ☎ 259-2043

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	9		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年6月1日～6月30日				
支出年月日	令和3年6月29日				
支出金額	1,887円				
支出先	坂富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様
 ご購読ありがとうございます。
 下記金額を正に領収いたしました。
 2021年6月分
 領収金額 **¥1,887**

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞*	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。
 (10%対象 0)
 (8%対象 1,887)

販売店 富明
 住所 新潟市北区木崎2831-29
 TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241


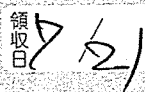
お申込No.

※領収
備考

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	10		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年7月1日～7月31日				
支出年月日	令和3年7月21日				
支出金額	3,497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第1紙目: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		様		日本共産党発行の しんぶん赤旗	
新聞・雑誌名		部数	金額	領収書	
日刊「しんぶん赤旗」		* 1	3,497	3,497 円	
				2021 年 7 月分	
				上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。	
				日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346	
		*印は税率8%		領収日  署名 	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。


備考欄には按分率等を記入してください。


領収書貼付用紙

区域	読者番号	領収証		(3 年 7 月分)
皆川 英二 様				
(発行日)	(領収番号)	(担当)		
3/7/27	2			
銘柄名	部数	金額(内消費税)		
日本経済新聞	1	4,000(296)*		
		合計金額		
		4,000 円		

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円

 Nippo Information Center **NICアガノ** 有限会社 LOBELO 新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043

所長印 

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	11		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和5年 7月 1日 ~ 7月31日				
支出年月日	令和5年 7月 27日				
支出金額	3,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号
領収証 (3年 7月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)

3/ 7/27 1 []

銘柄名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400 (251)*

合計金額

3,400 円

(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

所長印

Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社

LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	12	
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費			
実施年月日	令和3年7月1日～7月31日			
支出年月日	令和3年7月29日			
支出金額	1,887円			
支出先	堀 富明			
使途内容	公明新聞			
備考	第1紙 日本経済新聞			

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2021年7月分

領収日 7月29日
領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。
(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 堀 富明
住所 新潟市北区木崎2831-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込み

※領収書

備考欄には区分率等を記入してください。


支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二																															
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	13																																
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費																																		
実施年月日	令和3年8月1日～8月31日																																		
支出年月日	令和3年8月20日																																		
支出金額	3,497円																																		
支出先	日本共産党新潟地区委員会																																		
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」																																		
備考	第1紙目 日本経済新聞																																		
領収書貼付欄																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">皆川 英二</td> <td style="text-align: center;">様</td> <td colspan="2" style="text-align: center;"> 日本共産党発行の しんぶん赤旗 領収書 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">新聞・雑誌名</td> <td style="text-align: center;">部数</td> <td style="text-align: center;">金額</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">3,497 円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日刊「しんぶん赤旗」</td> <td style="text-align: center;">* 1</td> <td style="text-align: center;">3,497</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">2021 年 8 月分</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="2" style="text-align: center;"> 上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346 </td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">領収日</td> <td style="text-align: center;">投書</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: center;">8/20</td> <td style="text-align: center;">[Redacted]</td> </tr> </table>						皆川 英二		様	日本共産党発行の しんぶん赤旗 領収書		新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円		日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 8 月分					上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346					領収日	投書				8/20	[Redacted]
皆川 英二		様	日本共産党発行の しんぶん赤旗 領収書																																
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円																																
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 8 月分																																
			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。 日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346																																
			領収日	投書																															
			8/20	[Redacted]																															

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域	読者番号	領収証		(3 年 8 月分)		
皆川 英二 様						
(発行日)	(領収番号)	(担当)				
3/ 8/27	2	[Redacted]				
銘柄名	部数	金額 (内消費税)				
日本経済新聞	1	4,000 (296) *				
		<table border="1"> <tr> <th>合計金額</th> </tr> <tr> <td>4,000 円</td> </tr> </table>			合計金額	4,000 円
合計金額						
4,000 円						
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円						
 NICアガノ 有限会社 LOBELO				新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043		
				所長印 [Redacted Seal]		

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	14		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年 8月 1日 ~ 8月31日				
支出年月日	令和3年 8月 27日				
支出金額	3,400円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号	領収証	(3年 8月分)
皆川 英二 様		
(発行日)	(領収番号)	(担当)
3/ 8/27	1	
銘柄名	部数	金額(内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400(251)*
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。		合計金額
		3,400円
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円		



NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043

所長印

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	15		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年 8月 1日 ~ 8月21日				
支出年月日	令和3年 8月 30日				
支出金額	1,887 円				
支出先	堀 富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書!

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年 8月分 領収日 8月30日

領収金額 **¥1,887**

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象
(8%対象
0)
1,887)

販売店 堀 富明
住所 新潟市北区木崎2831-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収書


備考欄には改訂半券を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二													
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	16														
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費																
実施年月日	令和3年9月1日～9月30日																
支出年月日	令和3年9月21日																
支出金額	3,497円																
支出先	日本共産党新潟地区委員会																
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」																
備考	第1紙目 日本経済新聞																
領収書貼付欄																	
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">皆川 英二</td> <td style="text-align: center;">様</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">新聞・雑誌名</td> <td style="text-align: center;">部数</td> <td style="text-align: center;">金額</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">日刊「しんぶん赤旗」</td> <td style="text-align: center;">* 1</td> <td style="text-align: center;">3,497</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">*印は税率8%</td> </tr> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p>日本共産党発行の しんぶん赤旗 領収書</p> <p style="font-size: 24px; font-weight: bold;">3,497 円</p> <p>2021 年 9 月分</p> <p>上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。</p> <p>日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL.025-247-1346</p> <p>領収日 9/21 扱書 XXXXXXXXXX</p> </div>						皆川 英二		様	新聞・雑誌名	部数	金額	日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	*印は税率8%		
皆川 英二		様															
新聞・雑誌名	部数	金額															
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497															
*印は税率8%																	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域	読者番号	領収証		(3年 9月分)		
皆川 英二 様						
(発行日)	(領収番号)	(担当)				
3/ 9/27	2	[Redacted]				
銘柄名	部数	金額 (内消費税)				
日本経済新聞	1	4,000(296)*				
<p>ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。</p> <table border="1"> <tr> <td>合計金額</td> </tr> <tr> <td>4,000 円</td> </tr> </table>					合計金額	4,000 円
合計金額						
4,000 円						
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円						
 <p>Nippo Information Center</p>				<p>NICアガノ 有限会社 LOBELO</p> <p>新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043</p>		
				<p>所長印</p> <p>[Redacted]</p>		

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	17		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年9月1日～9月30日				
支出年月日	令和3年9月27日				
支出金額	5,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域	読者番号	領収証		(3年9月分)
皆川 英二 様				
(発行日)	(領収番号)	(担当)		
3/9/27	1			
銘柄名	部数	金額(内消費税)		
新潟日報統合版	1	3,400(251)*		
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。				
合計金額				
3,400円				
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円				



NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	18		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年9月1日～9月30日				
支出年月日	令和3年9月28日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年9月分 領収日 9月28日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。
(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 堀 富明
住所 新潟市北区木崎2831-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収書

備考欄には収支等をご記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	19		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年10月1日～10月31日				
支出年月日	令和3年10月21日				
支出金額	3,497円				
支出先	日本共産党新潟地区委員会				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」				
備考	第1紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

<p>皆川 英二 様</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="font-size: small;">新聞・雑誌名</th> <th style="font-size: small;">部数</th> <th style="font-size: small;">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日刊「しんぶん赤旗」</td> <td style="text-align: center;">* 1</td> <td style="text-align: right;">3,497</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small; margin-top: 5px;">*印は税率8%</p> <p style="font-size: x-small;">なにより、いのち。ぶれずに、つらぬく</p>	新聞・雑誌名	部数	金額	日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> <small>日本共産党発行の</small> しんぶん赤旗 </div> <p style="text-align: center; margin: 0;">領収書</p> <p style="text-align: center; font-size: large; margin: 5px 0;">3,497 円</p> <p style="text-align: center; margin: 5px 0;">2021 年 10 月分</p> <p style="font-size: x-small; margin: 5px 0;">上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございます。</p> <p style="font-size: x-small; margin: 5px 0;">日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346</p> <p style="font-size: x-small; margin: 5px 0;">領収日 10/21 扱者 XXXXXXXXXX</p>
新聞・雑誌名	部数	金額					
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497					

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域 読者番号

領収証

(3年 10月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)

3/10/27 2

銘柄名	部数	金額(内消費税)
日本経済新聞	1	4,000(296)*

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

合計金額
4,000 円



(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円

所長印



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	20		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年 10月 1日 ~ 10月31日				
支出年月日	令和3年 10月 27日				
支出金額	3,400円				
支出先	有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域	読者番号	領収証		(3年 10月分)
皆川 英二 様				
(発行日)	(領収番号)	(担当)		
3/10/27	1	[Redacted]		
銘柄名	部数	金額 (内消費税)		
新潟日報統合版	1	3,400 (251)*		
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。				
合計金額				
3,400円				
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円				



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043

所長印



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	21	
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費			
実施年月日	令和3年10月1日～10月27日			
支出年月日	令和3年10月29日			
支出金額	1,887円			
支出先	坂富明			
使途内容	公明新聞			
備考	第1紙 日本経済新聞			

領収

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2021年10月分

領収日 10月29日

領収金額

¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞*	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。
(10%対象)
(8%対象 1,887)

販売店 坂富明
住所 新潟市北区木崎2-831-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二							
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	22								
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費										
実施年月日	令和3年 11月 1日 ~ 11月30日										
支出年月日	令和3年 11月 19日										
支出金額	3,497円										
支出先	日本共産党新潟地区委員会										
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」										
備考	第1紙目 日本経済新聞										
領収書貼付欄											
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: left;"> <p>皆川 英二 様</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>新聞・雑誌名</th> <th>部数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日刊「しんぶん赤旗」</td> <td style="text-align: center;">* 1</td> <td style="text-align: right;">3,497</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">*印は税率8%</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>日本共産党発行の しんぶん赤旗</p> <p>領収書</p> <p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">3,497 円</p> <p>2021 年 11 月分</p> <p>上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。</p> <p>日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346</p> <p>領収日 11/19 投書 XXXXXXXXXX</p> </div> </div>						新聞・雑誌名	部数	金額	日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497
新聞・雑誌名	部数	金額									
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497									

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域	読者番号	領収証	(3年 11月分)
皆川 英二 様			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
3/11/29	2	[Redacted]	
品名	部数	金額(内消費税)	
日本経済新聞	1	4,000(296)*	
合計金額		4,000 円	
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円			
NICアガノ 有限会社 LOBELO			新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043
Nippo Information Center			所長印 [Redacted]

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

NICアガノ 有限会社 LOBELO

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和5年度	整理番号 (項目別)	23		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和5年 11月 1日 ~ 11月30日				
支出年月日	令和5年 11月 29日				
支出金額	3,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 読者番号	領収証		(3年 11月分)
皆川 英二 様			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
3/11/29	1	[Redacted]	
銘柄名	部数	金額(内消費税)	
新潟日報統合版	1	3,400(251)*	
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。		合計金額	
		3,400円	
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円			



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	24		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年 11月 1日 ~ 11月30日				
支出年月日	令和3年 11月 29日				
支出金額	1,887 円				
支出先	堀 富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2021年 11月分 領収日 11月 29日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象
8%対象 1,887)

販売店 堀 富明
住所 新潟市北区木崎2831-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収

備考欄には按分率等を記入してください。

支 出 伝 票

会 派 名	翔 政 会		議 員 名	皆 川 英 二	
支 出 年 度	令 和 3 年 度	整 理 番 号 (項 目 別)	25		
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実 施 年 月 日	令 和 3 年 12 月 1 日 ~ 12 月 31 日				
支 出 年 月 日	令 和 3 年 12 月 21 日				
支 出 金 額	3,497 円				
支 出 先	日 本 共 産 党 新 潟 地 区 委 員 会				
使 途 内 容	日 刊 「し ん ぶ ん 赤 旗」				
備 考	第 1 紙 目 日 本 経 済 新 聞				


領収書貼付欄

皆川 英二			日本共産党発行の しんぶん赤旗	
様			領 収 書	
新聞・雑誌名	部数	金額	3,497 円	
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497	2021 年 12 月分	
*印は税率8%			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。	
総選挙でのご支援、ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。			日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346	
			領収日	12/21 投書

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域	読者番号	領収証		(3 年 12 月分)		
皆川 英二 様						
(発行日)	(領収番号)	(担 当)				
3/12/27	2	[Redacted]				
品 名	部 数	金 額 (内消費税)				
日本経済新聞	1	4,000 (296) *				
<div style="float: right; text-align: right;"> <p>ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。</p> <table border="1"> <tr><td>合計金額</td></tr> <tr><td>4,000 円</td></tr> </table> </div>					合計金額	4,000 円
合計金額						
4,000 円						
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円						
 NICアガノ 有限会社 LOBELO				新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043		
				所長印 [Redacted]		

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	26		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和3年12月1日～12月31日				
支出年月日	令和3年12月27日				
支出金額	3,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域	読者番号	領収証		(3年12月分)
皆川 英二 様				
(発行日)	(領収番号)	(担当)		
3/12/27	1			
銘柄名	部数	金額(内消費税)		
新潟日報統合版	1	3,400(251)*		
				ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。
				合計金額
				3,400円
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円				



Nippo Information Center

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043

所長印

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	27	
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費			
実施年月日	令和3年12月1日～12月31日			
支出年月日	令和3年12月27日			
支出金額	1,887円			
支出先	堀 富明			
使途内容	公明新聞			
備考	第1紙 日本経済新聞			

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2021年12月分

領収日 12月27日
領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞*	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。
(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 堀 富明
住所 新潟市北区木崎2831-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収

備考欄には改訂半等を記入してください。


支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二																																																	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	20																																																		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費																																																				
実施年月日	令和4年1月1日～1月31日																																																				
支出年月日	令和4年1月21日																																																				
支出金額	3,497円																																																				
支出先	日本共産党新潟地区委員会																																																				
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」																																																				
備考	第1紙目 日本経済新聞																																																				
領収書貼付欄																																																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">皆川 英二</td> <td colspan="3" style="text-align: center;"> 日本共産党発行の しんぶん赤旗 </td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">領収書</td> </tr> <tr> <td colspan="2">新聞・雑誌名</td> <td>部数</td> <td colspan="3">金額</td> </tr> <tr> <td colspan="2">日刊「しんぶん赤旗」</td> <td style="text-align: center;">*</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">3,497 円</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">2022 年 1 月分</td> </tr> <tr> <td colspan="6">上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>領収日</td> <td style="text-align: center;">1/21</td> <td>投書 </td> </tr> </table>						皆川 英二			日本共産党発行の しんぶん赤旗						領収書			新聞・雑誌名		部数	金額			日刊「しんぶん赤旗」		*	1	3,497 円					2022 年 1 月分			上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。						日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346									領収日	1/21	投書
皆川 英二			日本共産党発行の しんぶん赤旗																																																		
			領収書																																																		
新聞・雑誌名		部数	金額																																																		
日刊「しんぶん赤旗」		*	1	3,497 円																																																	
			2022 年 1 月分																																																		
上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。																																																					
日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346																																																					
			領収日	1/21	投書																																																

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域	読者番号	領収証		(4 年 1 月分)
皆川 英二 様				
(発行日)	(領収番号)	(担当)		
4/ 1/27	2	[Redacted]		
銘柄名	部数	金額(内消費税)		
日本経済新聞	1	4,000(296)*		
ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。				
合計金額				
4,000 円				
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円				
 NICアガノ 有限会社 LOBELO				新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043
				所長印 [Redacted]

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和4年度	整理番号 (項目別)	29		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和4年 1 月 1 日 ~ 1 月 27 日				
支出年月日	令和4年 1 月 27 日				
支出金額	0,400 円				
支出先	有) LOBELO				
用途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域	読者番号	領収証	(4 年 1 月分)
皆川 英二 様			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
4/ 1/27	1		
銘柄名	部数	金額(内消費税)	
新潟日報統合版	1	3,400(251)*	
		ご愛読ありがとうございました。 下記の金額領収致しました。	
		合計金額	
		3,400 円	
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円			



NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043

所長印

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	30		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和4年 1月 1日 ~ 1月8日				
支出年月日	令和4年 1月 28日				
支出金額	1,887 円				
支出先	堀 富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2022年1月分 領収日 1月28日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象
8%対象 1,887)

販売店 堀 富明
新潟市北区木崎2-8-31-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収書

備考欄には按分率等を記入してください。

支 出 伝 票

会 派 名	翔 政 会		議 員 名	皆 川 英 二	
支 出 年 度	令 和 3 年 度	整理番号 (項目別)	31		
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令 和 4 年 2 月 1 日 ~ 2 月 28 日				
支出年月日	令 和 4 年 2 月 21 日				
支 出 金 額	3,497 円				
支 出 先	日本共産党新潟地区委員会				
使 途 内 容	日刊「しんぶん赤旗」				
備 考	第1紙目 日本経済新聞				

領収書貼付欄

皆川 英二		日本共産党発行の しんぶん赤旗	
新聞・雑誌名		部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」		* 1	3,497
		*印は税率8%	
		領収書	3,497 円
		2022 年 2 月分	
		上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。	
		日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 Tel.025-247-1346	
		領収日	2/21 投書

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域 読者番号

領収証

(4 年 2 月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)
4/ 2/28 2

送 柄 名	部 数	金 額 (内消費税)
日本経済新聞	1	4,000 (296)*



ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

合計金額
4,000 円

(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円

所長印




NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二							
支出年度	令和4年度	整理番号 (項目別)	32								
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費										
実施年月日	令和4年 2月 1日 ~ 2月28日										
支出年月日	令和4年 2月 28日										
支出金額	3,400円										
支出先	(有) LOBELO										
使途内容	新潟日報統合版										
備考	第1紙: 日本経済新聞										
領収書貼付欄											
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 区域 読者番号 領収証 (4年 2月分) </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>皆川 英二 様</p> <p>(発行日) (領収番号) (担当)</p> <p>4/ 2/28 1 []</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>銘柄名</th> <th>部数</th> <th>金額 (内消費税)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新潟日報統合版</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: right;">3,400(251)*</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right; margin-top: 5px;"> <p>合計金額</p> <p>3,400円</p> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>Nippo Information Center</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>NICアガノ 有限会社</p> <p>LOBELO</p> </div> <div style="text-align: right; font-size: small;"> <p>新潟市北区松浜本町4-2-23</p> <p>☎ 259-2043</p> </div> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>所長印</p> </div> </div> </div>						銘柄名	部数	金額 (内消費税)	新潟日報統合版	1	3,400(251)*
銘柄名	部数	金額 (内消費税)									
新潟日報統合版	1	3,400(251)*									

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	33		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和4年2月1日～2月28日				
支出年月日	令和4年2月28日				
支出金額	1,887円				
支出先	堀 富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2022年2月分 領収日 2月28日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。
(10%対象)
(8%対象 1,887)

販売店 堀 富明
住所 新潟市北区木崎2831-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収

備考欄には按分率等を記入してください。


支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川英二							
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	39								
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費										
実施年月日	令和4年 〇 月 1 日 ~ 〇 月 〇 日										
支出年月日	令和4年 〇 月 18日										
支出金額	0,497 円										
支出先	日本共産党新潟地区委員会										
使途内容	日刊「しんぶん赤旗」										
備考	第1紙目 日本経済新聞										
領収書貼付欄											
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;"> <p>皆川 英二 様</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>新聞・雑誌名</th> <th>部数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日刊「しんぶん赤旗」</td> <td style="text-align: center;">*</td> <td style="text-align: center;">1 3,497</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right; font-size: small;">*印は税率8%</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: right;"> <p>日本共産党発行の しんぶん赤旗 領収書</p> <p style="font-size: large; font-weight: bold;">3,497 円</p> <p>2022 年 3 月分</p> <p style="font-size: x-small;">上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。</p> <p>日本共産党新潟地区委員会 〒950-0086 新潟市中央区花園2-3-10 TEL 025-247-1346</p> <p>領収日 3/18 扱書</p> </div> </div>						新聞・雑誌名	部数	金額	日刊「しんぶん赤旗」	*	1 3,497
新聞・雑誌名	部数	金額									
日刊「しんぶん赤旗」	*	1 3,497									

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

区域	読者番号	領収証	(4 年 3 月分)
皆川 英二 様			
(発行日)	(領収番号)	(担当)	
4/3/28	2		
品名	部数	金額(内消費税)	
本経済新聞	1	4,000(296)*	
		合計金額	
		4,000 円	
(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,000円 税額 296円			
 NICアガノ 有限会社 LOBELO			新潟市北区松浜本町4-2-23 ☎ 259-2043
			所長印

※重ならないように貼付してください。

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英二	
支出年度	令和4年度	整理番号 (項目別)	35		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和4年 3月 1日 ~ 3月31日				
支出年月日	令和4年 3月 28日				
支出金額	3,400円				
支出先	(有) LOBELO				
使途内容	新潟日報統合版				
備考	第1紙: 日本経済新聞				

領収書貼付欄

区域 | 読者番号

領収証

(4 年 3 月分)

皆川 英二 様

(発行日) (領収番号) (担当)

4/ 3/28 1 []

銘柄名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報統合版	1	3,400 (251)*

合計金額

3,400 円

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,400円 税額 251円

NICアガノ 有限会社 LOBELO

新潟市北区松浜本町4-2-23
☎ 259-2043

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

-107-

支出伝票

会派名	翔政会		議員名	皆川 英一	
支出年度	令和3年度	整理番号 (項目別)	36		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費				
実施年月日	令和4年 3月 1日 ~ 3月 8日				
支出年月日	令和4年 3月 28日				
支出金額	1,887 円				
支出先	堀 富明				
使途内容	公明新聞				
備考	第1紙 日本経済新聞				

領収書

新聞購読料 領収証

皆川 英二 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2022年3月分

領収日 3月28日
領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は低減税率対象品目です。
(10%対象
(8%対象
0)
1,887)

販売店 富明
住所 新潟市北区木崎 2-8-31-29
TEL 025-388-6214 FAX 025-388-6241

お申込No.

※領収

備考欄には按分率等を記入してください。